

事業計画書

平成23年度の実施方針

1 事業実施の基本方針

財団法人広島市文化財団、財団法人広島市ひと・まちネットワーク及び財団法人広島勤労者職業福祉センターは、平成23年4月1日に合併し、新たに名称を財団法人広島市未来都市創造財団とする。

合併後は、110の文化施設、社会教育施設等の管理運営と、それぞれの財団の設立目的であった「魅力ある市民文化の創造」、「市民の生涯学習活動の振興」、「勤労者福祉の向上」に資する事業に幅広く取り組むことになり、新財団は、こうした規模と多様性を最大限に生かした総合力を持って、魅力ある未来の広島を創造していく推進母体となる必要がある。

こうした認識のもと、平成23年度は、文化施設、社会教育施設等を引き続き適正に管理運営するとともに、これら施設の事業及び設立目的を達成するための事業について、時代の変化や市民ニーズに応え、合併による相乗効果を生かすことに配慮しながら、次の方針により実施する。

(1) 芸術文化活動の振興

文化創造センターや区民文化センター、現代美術館、映像文化ライブラリー等を中心に、舞台芸術、映像芸術、伝統・民俗芸能、美術など多様な分野において、地域に根づいた文化活動の活性化を推進するとともに、文化を担う人材の育成を図り、市民主体の文化活動の推進を図る。また、音楽、演劇、舞踊、現代美術等の分野において、市民に高度な芸術文化の鑑賞機会や創作機会を提供し、独創的で優れた広島の文化の創造に努める。

(2) 生涯学習の推進

青少年から高齢者まで一人ひとりの市民が個性と能力を伸ばし、豊かで充実した生活を送るために、博物館、図書館、公民館、青少年施設等の財団施設の特徴を生かし、市民や教育機関、民間事業者等と連携しながら、歴史や自然科学に関する事項から地域の課題や社会的課題まで様々な分野において学習機会の提供や学習に関する相談、情報提供等を行い、市民の学習活動を総合的に支援する。

(3) 国際交流の推進

世界恒久平和と核兵器廃絶を願う「ヒロシマの心」を世界に発信するため、芸術文化を通じた国際交流を推進する。そのため、アニメーションや音楽、現代美術の分野において世界の傑出した芸術作品に触れる機会を市民に提供する。また、国際青年会館や公民館等において、各種講座の開催や国際交流を担うボランティアの養成を行い、国際理解・国際交流の一層の促進を図る。

(4) 勤労者の福祉の向上

広島サンプラザにおいて、会議、研修、宿泊、スポーツ・文化活動等の場を提供するとともに、中小企業に従事する勤労者の共済事業を実施することにより、勤労者の職業、教養、文化及び福祉に関する事業を総合的に行う。また、勤労青少年ホームにおいては、教養講座等の開催や職業等の相談に応じるとともに、あわせてレクリエーションやサークル活動等の場を提供することで勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図る。

(5) まちづくり活動の促進

芸術文化活動の振興や生涯学習の推進、国際交流の推進、勤労者福祉の向上を通して社会に関心を持つ市民を増やし、さらには芸術文化や安心・安全、青少年の健全育成といった様々な分野において、市民の学習成果を生かしながら、自主的で自立したまちづくり活動や地域づくり活動へと発展させていくために、人と人とのネットワークづくりと市民・企業・行政の協働の取組みを進め、市民によるまちづくり活動を総合的に支援する。

(6) 施設の拠点性の向上と利用促進

施設においては、芸術文化や生涯学習、国際交流、勤労者福祉等の分野を通じたまちづくりの拠点性をさらに高めるため、施設の特徴を最大限生かした運営と、運営の安定化、効率性をさらに追及する。また、利用者サービスの一層の充実により施設利用者の満足度の向上を図り、施設の利用促進に努める。

(7) 公益財団法人への移行準備

公益法人制度改革関連三法の施行に伴い、平成25年度の公益財団法人移行を目指し準備を進める。

2 分野別重点項目

(1) 市民の文化活動に関する事業の実施（文化事業部所管）

① 事業課

全市的な事業として、コンサート等の鑑賞事業、「広島市新人演奏会」等の市民参加・育成事業を実施するほか国際交流事業として、「アフィニス夏の音楽祭」を開催するとともに、平成24年に開催を予定している「第14回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催準備を行う。また、文化出版物の発行事業として、「市民文芸作品集（文芸ひろしま）の発行」などを行うほか、文化情報マガジン「to you」の発行、文化振興基金の運用益を活用した「市民の文化活動への助成」を継続して実施する。

② 文化創造センター

舞台芸術（オペラ、演劇、洋舞）公演の制作や各種ワークショップを実施するほか、クラシック音楽や現代音楽、バレエやコンテンポラリーダンスの普及・活性化等に引き続き取り組む。

③ 各区民文化センター

地域文化の振興を図る拠点施設として、それぞれのセンターの機能や地域の特性、文化資源等を活かした事業に取り組むこととし、音楽、演劇、舞踊や民俗芸能などの幅広いジャンルを対象に、市民参加による舞台公演の制作、次代を担う子どもへの文化体験機会の提供、地域文化を支える人材育成のためのワークショップ、優れた舞台公演の鑑賞機会の提供等を行う。

④ 国際青年会館

広く青年を対象に国際交流に必要な知識の習得、及び語学力の向上を図るための講座を開催し、その成果を生かすために交流会や交流サロン等を実施する。

(2) 歴史・科学に関する事業の実施（文化科学部所管）

① 文化財課

生涯にわたって学習したいという市民の意欲に応えるため、平成19年度に整備した「ウェブ博物館」内において、郷土広島の歴史をわかりやすく解説する解説コーナーや文化財データベース等の内容充実に努めるほか、歴史系2施設とともにク

ェスチョンルームを設置・運営するなど、リファレンス機能の充実を図り、地域の歴史や多様な文化財情報を市民に向け発信する。

また、学校や地域等への出張講座や資料貸出しの実施のほか、大学や民間団体と連携し、文化財を軸に歴史・文化・自然等、様々な切り口で、講演・フィールドワーク・バスツアーなど、市民の多様なニーズ・理解度に応じた事業を実施し、郷土への理解を深め、かつ広島未来を考える機会を提供する。

② 各博物館施設共通

学校等に出向いて出張授業や講座を実施し、地域社会との連携、新規利用者層の開拓、ホームページの運用による積極的な情報提供等に努めるとともに、市民活動の拠点として、ボランティアの育成を行い、様々な協働事業を展開する。

③ 広島城

広島歴史と武家文化を紹介する常設展に加え、福島正則生誕450周年記念展等、多彩な企画展及び教育普及事業を開催し、広島城を通して広島歴史を見つめ直す「広島城学」を市民ならびに観光客に向けて広く発信し、地域に根付いた博物館と世界に開かれた広島の顔としての観光施設の両立を図る。あわせて常設展示の一部映像展示を更新し、リピーターならびに新規入館者の獲得を図る。

④ 郷土資料館

常設展示室の有効活用を積極的に進めると同時に、企画展示においては郷土広島の歴史や文化を主題とした様々なテーマで展示を展開し、全体として「地域アイデンティティー広島学」の構築を目指すとともに、市民への成果の還元を努める。また、様々な年齢層やニーズに幅広く対応するよう、館内はもとより館外においても各種の教室・講座事業、出張事業を実施し、利用者の一層の増加を図る。

⑤ こども文化科学館

「エコ科学館」を館の年間統一テーマとして位置づけ、企画展・プラネタリウム・教室事業等のあらゆる事業をこのテーマの下に実施する。また、小・中・高・大学生、社会人で企画する公演・講座等の市民企画型事業の実施や他機関との共催事業等、市民の多様なニーズへの対応を図る。

⑥ 江波山気象館

企画展では利用者から毎年好評を得ている体験型展示をとおして気軽に気象や科学にふれる機会を提供する。また、気象予報士会やサイエンスボランティアによる

教室、サイエンスショーやワークショップ、学校団体向け個別プログラムの実施などにより利用者満足度の向上を図るとともに、小学校や公民館等への「出前事業」や「移動科楽館」など館外での教育普及事業や広島地方気象台との連携による施設見学会の実施など館の特徴を生かし、地域に密着した博物館運営を目指す。

(3) 図書館等に関する事業の実施（中央図書館所管）

① 各図書館共通

「図書館資料の収集・保存」、「多様な図書館サービスの提供」、「市民の交流・活動の場の提供」、「市民との協働による運営」、「広島市の今日的課題への学習支援」を推進し、利用者サービスの向上等を図る。さらに、原爆、平和に関する資料の収集・保存を積極的に行う。

② 中央図書館・こども図書館

市立図書館の中核として、区図書館を支援し、平等・公平な利用者サービスを推進する。また、中央図書館では、文学資料室の充実と、広島ゆかりの人物に関する情報を発信するとともに、ビジネス支援情報コーナーや闘病記コーナーなど、課題解決型サービスの充実を図る。こども図書館においては、読み聞かせボランティアの養成と活動支援を行うとともに、子どもの読書活動を推進するため、学校など教育関係機関との連携強化に積極的に取り組む。

③ 区図書館

市民のニーズに対応するため、子育て支援やエコライフ支援コーナー、大活字本コーナー、医療・福祉関係情報コーナーの設置など地域に根ざした図書館づくりに努める。また、読書の普及を図るため読書会、おはなし会、講座等を開催する。

④ まんが図書館

漫画及び漫画に関する資料を体系的に収集・保管するとともに、「漫画史講座」の開催や「おもしろその年まんが大賞」、「緑陰読書」などを引き続き実施する。

⑤ 映像文化ライブラリー

名作映画や外国映画等の鑑賞会に加えて、活弁シアターやバリアフリー上映会、学生やアマチュアの映像作品の上映会、子どもを対象としたアニメーション教室などを実施するとともに、映像資料等の収集、保存を行う。

(4) 現代美術に関する事業の実施（現代美術館所管）

第8回ヒロシマ賞受賞記念特別展を含め、特別展を年間5回、コレクション展を年間3回、多様な普及事業を年間を通じて実施する。さらに、現代美術に興味がない人も気軽に館に来て楽しんでもらえるような、美術の枠を広げる様々なジャンルのイベントの開催を充実させながら、現代美術の面白さを伝える普及プログラムへの参加を誘導し、こうしたイベント開催の周知方法についても工夫することで、美術を楽しむ人々の裾野を広げていくよう努める。

また、市民ボランティアや将来美術館で働くことを希望する学生等を募集し、様々な美術館の活動に参加してもらい、館の活性化を図り、「市民とともにつくる美術館」を目指す。

(5) 生涯学習・まちづくり活動に関する事業（ひと・まちネットワーク部所管）

① 部共通事業

民間教育事業者、大学、市民活動団体など学習機会を提供する機関・団体との連携により、相互の資源やノウハウを有効、効果的に活用し、各施設との共催で「市民アカデミー事業『企業・団体等との連携講座』」を実施する。

② 管理課

市民活動団体への助成や助成した活動の発表会を開催し、市民主体のまちづくり活動の推進を図る事業として「まちづくり活動支援基金推進事業」を実施する。

また、高等教育機関協議会や在広大学などと連携して行う「高等教育機関との連携事業」や市民活動や生涯学習に関する情報の提供を行う「市民活動支援総合情報システム運営事業」を実施する。

その他、高齢者を対象として「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」へ選手団を派遣するとともに、日頃の学習の成果を発表する場を提供することを目的に「高齢者作品展」を開催する。

③ まちづくり市民交流プラザ

まちづくりの推進に向けて行動する人材を育成する講座を開催し、学習成果をまちづくり活動に生かすための支援を行うとともに、市民活動団体の運営力を強化する講座を開催し、団体間等の連携交流を進め、情報や人的なネットワークの構築を促進する。また、情報誌「らしっく」の発行などにより、市民の生涯学習・市民活動への興味・関心を高める。

④ 公民館

広島市が指定する家庭教育の支援、平和教育の推進、人権教育・啓発の推進など全館必須の事業や社会的課題・行政課題解決のための事業を実施するとともに、地域の課題解決に向けた市民との協働、学習成果を活用した市民の自主的なまちづくり活動の支援、ICTを活用したまちづくり活動の支援を図る事業などを展開する。

また、多様化・高度化する学習需要に対応するため、人文・社会・自然科学・生活分野などの講座を区単位で開催する「市民アカデミー事業『区民アカデミー講座』」や市民の学習ニーズに応える「市民アカデミー事業『趣味・教養講座』」を開催する。

⑤ 各野外活動施設共通

青少年野外活動センター・こども村、三滝少年自然の家・グリーンスポーツセンター、似島臨海少年自然の家においては、自然に触れ、体験や実験などを通じて、科学への興味・関心を高め、子どもたちの可能性や生きる力を引き出すことを目的とした「若者感動体験事業」を開催する。

⑥ 青少年野外活動センター

恵まれた豊かな自然環境の中で、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、集団宿泊訓練や体育・レクリエーション・野外活動に関する事業を開催する。また、施設の有する特徴あるプログラムを、公民館などと共催することで、各地域の児童・生徒に野外活動を体験する機会を提供する。

⑦ こども村

作物の植え付け、収穫などの農業体験や牛の餌やりなどの酪農体験を通して、農業、食育、生命に関する理解を深める学習の機会を提供する。また、竹工作・わら細工など創作活動を通して、子どもたちに物を作る楽しさを伝え、喜びを味わわせる工作教室を開催する。

⑧ 三滝少年自然の家・グリーンスポーツセンター

集団宿泊訓練や野外活動、自然体験活動、レクリエーション活動を通して、心身共に健やかで活力ある少年を育成する事業や利用者のニーズやアスレチックなど施設の特性を生かした事業を開催する。また、青年及び社会人指導者を養成し、学習成果の活用により、少年を社会で育成する環境づくりを進める。

⑨ 似島臨海少年自然の家

海と山の自然を最大限に生かした自然体験活動、レクリエーション活動、集団宿泊訓練や野外活動を通して、心身共に健やかで活力ある少年を育成する事業を開催する。

また、家族を対象に、みかん収穫やカキ打ちなど似島ならではの体験活動を通して、家族間の交流を深める機会を提供する。

⑩ 青少年センター

青少年の学習活動・自立支援、人権・平和意識啓発などを図るため青年教室などの各種教養講座を開催するとともに、ダンス・演劇・音楽等文化活動に資する講座やワークショップを開催するなど青少年の文化活動の支援を行う。また、青少年グループの交流を促進するレクリエーション活動、相談、グループ情報の収集・発表、学習成果発表の場を提供することで、団体・グループの育成・支援を行う。

⑪ 勤労青少年ホーム

勤労青少年の余暇活動・サークル活動の活性化を促進するための講座や行事を開催するとともに、キャリア形成支援や社会人として必要なコミュニケーション能力などを習得するための事業、就労・メンタルの相談会など職業的自立の支援を行うことで、勤労青少年の健全な育成と福祉の増進を図る。

(6) 勤労者福祉に関する事業（広島サンプラザ所管）

ホール事業については、多目的ホール及び附属体育館が最大限有効に活用されるよう、スポーツ大会や文化行事など各種イベントの誘致と利用の定着化に取り組むとともに、健康づくり、文化活動の場を提供するため、スポーツ教室及び文化教室を開催する。

本館事業については、会議、研修、宿泊、婚礼、宴会、レストランの利用者のニーズに対応するとともに、サービス水準の向上に取り組み、利用者の増加を図る。また、パイプオルガンコンサートなどの地域貢献事業に取り組み、地域に根ざした施設を目指す。

中小企業勤労者共済事業については、中小企業に従事する勤労者の福利厚生の充実と中小企業の人材確保や雇用の安定を図るため、健康診断受診助成や慶弔給付金等の事業を実施する。

西部埋立第五公園管理事業については、指定管理者として駐車場及び公園の管理運営業務等を実施する。

事業内容

- 【凡例】 ㊦ : 平成 23 年度新規事業
 * : 指定管理者業務としての受託事業
 ◎ : 指定管理者業務以外の受託事業
 ☆ : 財源の全部又は一部に収益事業特別会計繰入金を充てる事業
 ※ : 管理運営の物件費の中で実施する事業

I 市民の文化活動に関する事業の実施

1 事業課

(1) 文化行事の開催

事業名	予定時期	会場	内容	予算額
鑑賞	◎平和のタバココンサート	8月	国際会議場 原爆死没者を慰霊し、世界平和を祈念して、8月5日に開催する広島交響楽団の演奏会 【広島交響楽協会等との共催】	千円 4,150
	ひろしま平和能楽祭	11月	中区民文化センター 優れた能楽師・狂言師を招いての能と狂言の鑑賞会 【ひろしん文化財団との共催】	—
市民参加・育成	能楽ワークショップ	5月～10月	中区民文化センター 能楽の実技指導等の講座 【広島市能楽愛好者連盟との共催】【国等助成】	1,033
	広島市新人演奏会	6月	東区民文化センター 広島市ゆかりの新進音楽家によるクラシック部門の声楽及び器楽の演奏会 【国等助成】	1,063
	☆市民能楽のつどい	10月	中区民文化センター 市内で活動する能楽の各流派による合同発表会 【広島市能楽愛好者連盟との共催】	244
	☆広島プロミシングコンサート	12月	文化創造センター 新人演奏会で選考された新進音楽家が広島交響楽団と共演する演奏会 【国等助成】	6,288
	☆市民サロンコンサート	4月～3月	市役所市民ロビー 市役所市民ロビー等を利用して行う小編成の演奏会 【国等助成】	1,121
国際文化交流	アフィニス夏の音楽祭	8月	文化創造センター等 世界の一流オーケストラの演奏家を講師として行う、国内のプロオーケストラ団員を対象としたセミナーと修了演奏会、市民との交流プログラム 【アフィニス文化財団等との共催】	1,065
	広島国際アニメーションフェスティバルの開催準備	4月～3月	文化創造センター等 平成24年8月に開催を予定している第14回大会の開催のための準備。過去の大会における入賞作品の上映会やアニメーション教室などのイベントの開催	29,098
☆調査研究等	文化ボランティアの育成	2月	文化創造センター ボランティア研修の実施	92
	文化事業の調査・研究	4月～3月	— 文化関係事業の企画・実施に関する調査・研究	47

(2) 文化出版物の発行

事業名	予定時期	内 容	予算額
☆文化財団事業概要「文化ひろしま」の発行	5月	平成 22 年度に実施した文化事業を紹介する報告書 「文化ひろしま」の発行	千円 400
☆市民文芸作品集「文芸ひろしま」の発行	12月	市民が創作した文芸作品の優秀作品集の発行	2,878
☆市民美術作品集「美術ひろしま」の発行準備	4月～3月	市民の優れた美術作品や話題の展覧会等、広島美術活動の状況を紹介する美術作品集の発行準備	1,162

(3) 文化情報の収集・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額
☆文化情報マガジン「to you」の発行	4月～3月 (毎月1回)	市内の文化行事や文化関係者の紹介など、文化情報を取りまとめた文化情報マガジンの発行	千円 9,308
☆ホームページの運営	4月～3月	施設や事業を紹介するホームページの維持管理	656

(4) 文化振興基金の運営


事業名	予定時期	内 容	予算額
市民の文化活動への助成	4月～3月 (年2回)	市民の文化活動の成果発表への助成 (上期：4月～9月、下期：10月～3月)	千円 4,128

2 アステールプラザ

(1) 文化創造センター

① 文化行事の開催

事業名	予定時期	内 容	予算額
*ひろしまオペラネットワーク 普及・啓発・調査等	オペラ公演	9月 一流の指揮者・演出家を招いて制作する公演 ・演目：ラ・ボエーム(イタリア語上演) 公演日：9月10日(土)、11日(日) [指揮：山下一史、演出：中村敬一、演奏：広島交響楽団] 【国等助成】	千円 28,949
	オペラ・ミニコンサート	7月～3月 多目的スタジオ等で開催する小規模な公演(3回) 【国等助成】	
	オペラ団体定期公演(オペラ・マラソン)	1月～3月(全4回) 地元のオペラ団体による定期公演(4団体、各2公演) 【オペラ団体との共催】	
	合唱団の運営	4月～3月 オペラの専門家を指導者に招いて実施するひろしまオペラネットワーク合唱団の練習、演奏会の開催、及びオペラ公演等への出演 【国等助成】	
	オペラ研修	4月～3月 オペラの専門家を指導者に招いて実施する歌唱・演技・伴奏の研修(I、II、III、伴奏・特別・個別) 【国等助成】	
	オペラ出前コンサート	4月～3月(随時) オペラの普及・啓発を目的とした公民館等でのコンサート	
*音楽	情報発信等	4月～3月 季刊紙の発行、ホームページの作成、市民団体活動への共催・後援、及び他都市・団体のオペラ活動の調査・交流	7,895
	現代音楽公演	6月～1月 現代音楽の普及を目的とした演奏会や公演 ・音楽監督に細川俊夫を迎えた演奏会(6月、10月) ・音楽監督に細川俊夫を迎えたオペラ公演 演目：「班女」(英語上演) 公演日：1月20日(金)、22日(日) [指揮：川瀬賢太郎、演出：平田オリザ、演奏：広島交響楽団] ・地元の現代音楽団体と共催しての演奏会 【国等助成】	
	クラシック音楽公演等	4月～3月 クラシック音楽の普及や人材育成を目的とした演奏会や研修 ・プロの演奏家等と共催しての小規模な公演(10回) ・プロの演奏家による楽器の研修(2回)	

事業名		予定時期	内容	予算額	
*演劇	演劇学校	5月～3月	演劇の専門家を招いて実施する実践的な研修 ・演劇人のための演劇学校(演技基礎・実践、演出・戯曲) ・一般を対象とした講座(1講座)	千円	
	プロデュース公演	2月	プロの演出家を指導者に招いて、地元演劇人と協働して制作する創作劇公演 ・演目: 創作劇(新作) 公演日: 2月(8公演) [作・演出: ノゾエ征爾] 【国等助成】	11,903	
	芸術劇場Ⅰ(演劇)	8月～12月 (全5回)	広島では鑑賞機会の少ない芸術性に優れた演劇等の公演(地元セミプロ劇団等含む。)(大ホール・多目的スタジオ)Ⅰ、Ⅱで8回 【マスコミ等との共催】		
*洋舞	バレエ	ワークショップ	7月	一流のバレエ指導者を招いて実施する実践的な研修 【広島市バレエ協会との共催】	5,203
		プロデュース公演	11月	ワークショップ参加者を中心にしての創作作品を、「中国バレエフェスティバル」で上演 【広島市バレエ協会との共催】	
	コンテンポラリーダンス	ワークショップ	9月	プロダンサーを指導者に招いて行う実践的な研修(大人、小人) 【ダンスアートプロジェクト広島との共催】【国等助成】	
		TRY A DANCE(発表会)	9月	ダンス界の活性化を図ることを目的とした地元ダンサーによるコンテンポラリーダンスの発表会 【ダンスアートプロジェクト広島との共催】【国等助成】	
		ダンスクリエイト(プロデュース公演)	3月	プロの振付家による創作作品の上演 ・振付家: 近藤良平 【ダンスアートプロジェクト広島との共催】【国等助成】	
*夏休み子ども企画展		7月、8月	市民ギャラリーを活用した親子向けの展示等 ・お化け屋敷等の実施 時期: 7月21日(木)～24日(日) 4日間 【郷土資料館等との共催】 ・  水木しげるの妖怪道五十三次と妖怪の展示 時期: 8月12日(金)～28日(日) 17日間	4,339	

② 文化情報の収集・提供

事業名		予定時期	内容	予算額
*情報交流ラウンジの運営等		4月～3月	文化・スポーツ・コミュニティ情報の収集及び情報交流ラウンジやインターネットによる市民への情報提供	千円 ※

(2) 中区民文化センター

事業名		予定時期	内容	予算額
古典芸能	神楽発表会	5月	県内の神楽団による神楽の発表会 【ひろしま神楽鑑賞委員会との共催】	千円 10
	狂言鑑賞会	9月	大蔵流茂山千五郎家を招いて開催する鑑賞会	4,121
	文楽鑑賞会	3月	文楽協会を招いて開催する鑑賞会	4,023
劇場芸術	芸術劇場Ⅱ	4月～3月 (全3回)	広島では鑑賞機会の少ない芸術性に優れた演劇等の公演(中ホール)Ⅰ、Ⅱで8回 【マスコミ等との共催】	12
*利用促進	バックステージツアー	9月、3月	「狂言鑑賞会」「文楽鑑賞会」の実施時に舞台裏の見学と、能舞台や狂言、文楽の基礎知識を解説	24
	中区民作品展	2月	区内在住者等による美術作品の展示会 2月10日(金)～12日(日) 3日間 【区役所、区内公民館との共催】	401

(3) 国際青年会館

事業名		予定時期	内 容	予算額
* 国際相互理解と友好親善	国際理解講座	4月～3月 (1回)	青年の国際的視野を広げることを目的に、NPO等の関係者や海外生活の経験豊富な方等から、国際交流や協力活動の実態を学ぶ講座	千円
	国際青年ボランティア情報・意見交換会	4月～3月 (随時)	国際青年ボランティアが相互の交流を深めることを目的に、活動の充実に向けた情報交換を行う情報・意見交換会	234
	日本文化紹介のための交流会	4月～3月 (4回)	国際相互理解を深めることを目的に、外国人グループを対象に日本文化等を紹介する交流会を国際青年ボランティアが企画、実施	
	交流サロン	4月～3月 (2回)	国際相互理解を深めることを目的に、海外からの宿泊者を対象に日本文化や広島を紹介する交流の場を国際青年ボランティアが研修室等に設置	
* 育成	ボランティア養成講座	9月、3月 (全10回)	日本古典芸能の概要を英語で説明するための表現方法を学び、古典芸能公演で英語によるガイド実践を行う講座	
	英会話ガイド講座	4月～3月 (全6回)	ガイドに必要な広島や日本に関する知識と、その英語表現方法を学ぶ講座	
	英会話講座	4月～3月 (全4回)	専門の講師による集中的な講義により、英語での日本文化紹介能力や英会話術のスキルアップを高めること目的とした講座	
	日本文化紹介講座	4月～3月 (全5回)	知識の習得や実地体験により、日本の伝統文化や生活文化に関する英語表現方法を学ぶ講座	
	外国語のおはなし会スキルアップ講座	4月～3月	英語による効果的な絵本の読み聞かせ方法等を習得する講座を実施し、「外国語のおはなし会」(区図書館との共催)を開催し、幼児・児童とその保護者を対象に、英語でコミュニケーションを図り、読み聞かせや手遊びを行う講座	

3 区民文化センター

(1) 文化行事の開催

① 東区民文化センター

事業名		予定時期	内 容	予算額
舞台芸術促進・人材育成	音楽フランチイズ事業	4月～3月 (全3回)	施設機能を活用し、芸術文化団体等と共同で制作する音楽を中心とした優れた舞台作品の公演 【芸術文化団体等との共催】【国等助成】	千円 87
	クリエイター発信事業	4月～3月 (全3回)	施設機能を活かした若い世代を中心とした演劇、舞踊などで当センターを拠点とする団体との共同制作公演 【芸術文化団体等との共催】【国等助成】	87
	アートクリエイトセミナー	4月～3月 (全6回)	上記2事業の共催・連携条件とした次世代への普及・継承を旨としたセミナー 【芸術文化団体等との共催】【国等助成】	117
普及・啓発	サロンコンサート 歌曲のしらべ	4月～3月 (全3回)	「歌曲」に焦点を当て、毎回テーマを設定して行う、楽しく親しみやすいレクチャーコンサート 【国等助成】	1,350
	邦楽ノート	4月～3月 (全3回)	「邦楽」に焦点を当て、邦楽文化の普及、啓発を図るレクチャーコンサート 【国等助成】	1,288

事業名		予定時期	内 容	予算額
普及・啓発	ジャズエイジ	4月～3月 (全3回)	「ジャズ」を題材としたセミナー、コンサート 【国等助成】	千円 748
	ギターの世界	4月～3月 (全2回)	ギターを中心としたセミナー、コンサート 【芸術文化団体等との提携】	134
*参加・交流	こども体験教室	8月	子どもを対象とした工作等の体験	77
	ひがし区民文化祭	2月	区民の文化活動の発表会、舞台発表(音楽、舞踊等)と作品展示(絵画、書、写真等)ほか 【区役所、区内公民館、区図書館との共催】	697
	アートサポートプロジェクト	4月～3月 (全24回)	実際の運営現場を体験しながら、文化活動のサポートとは何かを学ぶ講座	137
	オープンプラザシアター	4月～3月 (全12回)	オープンプラザ(中庭)を活用して行う音楽・芸能を中心としたイベント 【区図書館との共催】	106

② 南区民文化センター

事業名		予定時期	内 容	予算額
創造	ポピュラー音楽活性化事業	5月～12月 (全7回)	広島ポピュラー界の活性化と後継者育成を目的としたバンドのコンテスト、及びライブとセミナー、アニメソングをテーマとしたライブ 【音楽団体との共催】	千円 1,425
	演劇マネジメント活性化事業	5月～3月 (全6回)	演劇団体と協働で行う公演、及び次世代を担う人材育成のためのワークショップと地域に出向いて行うアウトリーチ 【演劇団体との共催】【国等助成】	2,025
	話芸に親しむ「話・和・輪・ワー」	5月～3月 (全8回)	広島における演芸の普及と発展を目的とした、広島演芸協会による公演 【国等助成】	716
	こども劇場	7月	子ども(幼児から小学生低学年)を対象とした舞台芸術プログラム(1日2回公演) 【国等助成】	405
育成・支援	*舞台技術ワークショップ	5月～3月 (全7回)	舞台公演に必要な音響・照明の技術、安全に関するワークショップ(基礎編と実践編) ・舞台音響「基礎編」(1日)年3回 ・舞台音響「実践編」(2日)年2回 ・舞台照明「実践編」(2日)年2回 【国等助成】	1,003
	舞台芸術支援事業	4月～3月	市民の文化活動の促進を目的とした、舞台技術・制作のアドバイスや情報提供などの支援	—
	出前講座	4月～3月 (全4回)	職員が地域の要請に応じて出向いて行う文化芸術や舞台知識等の講座	—
*参加・交流	「素敵なあなた」暮らし文化セミナー	5月～11月 (全6回)	日常生活における知識の向上と平日午前中の施設利用の促進を目的とした、生活文化に関連するセミナー	450
	南区さざなみフェスティバル	7月、2月	区内で活動している文化サークルによる舞台発表及び美術作品の展示会 【区役所・区内公民館・区図書館との共催】	605
	さざなみギャラリー	4月～3月	ロビーを市民の展示発表の場として開放し、併せて賑わいを創出	61

③ 西区民文化センター

事業名		予定時期	内 容	予算額
次世代育成	こども邦楽教室	7月	小学生を対象とした和楽器のワークショップ	千円 119
	こども劇場	7月	幼児を対象とした舞台芸術の鑑賞会（1日2回公演）	57
	*わくわくバックステージツアー	8月	小学生を対象とした普段見ることのできない舞台裏の見学会	30
	⑨夏休みこども工作教室	8月	子どもを対象とした工作体験講座の開催 【文化科学部文化財課と共催】	58
	*こどもピアノ体験会	9月	ホールの利用促進を目的とした、小中学生を対象に実施するピアノ発表会	49
	マタニティーコンサート	10月	妊婦を対象とした“安心と癒し”の講演会とコンサート 【市こども未来局と共催】	129
	芸能体験講座	2月	子どもから高齢者まですべての年齢を対象とした、生花やダンス等気軽に参加できる体験講座	58
育成・支援	音楽鑑賞会	5月～12月 (全4回)	ホールを活用した良質な企画を企業、音楽団体や演奏家らと協働で実施するコンサート 【公募による団体と共催】【国等助成】	2,312
	ひろしま横川芸術祭	6月～3月	地元で活動しているアーティストの意欲向上と、地域との交流を目的とした公演や展示	184
	*オープンスタジオ	6月～3月 (全3回)	公募により選定した出演者と協働で実施し、公演の企画から開催に至る全ての過程を自主的に行えるよう総合的にサポートするプログラム	160
	*文化ボランティア育成事業	4月～3月	主催事業の裏方や講師など、幅広い事業に対応できる文化ボランティアの育成を行う事業	61
参加・交流	西区民音楽祭	5月	公募による中高年層で編成されたアマチュアの「おやじバンド」による演奏大会	855
	*西区民文化祭	2月	区内公民館や区民文化センターで活動するサークル等の市民による舞台発表 【区内公民館、区図書館と共催】	940
	*西区民作品展	2月	区内公民館や区民文化センターで活動するサークル等の市民による作品展 【区内公民館、区図書館と共催】	248

④ 安佐南区民文化センター

事業名		予定時期	内 容	予算額
創造	⑨区内大学連携事業	4月～3月	区内の大学と連携し行う事業	千円 —
	⑨文化交流相談窓口事業	4月～3月	大学と市民の文化交流の促進を目的としたアドバイスや情報提供	—
	⑨安佐南文化セミナー	未定	区民の創作活動のきっかけ作りに、財団内の他施設と連携して行う文化セミナー	48

事業名		予定時期	内 容	予算額
伝承	安佐南区文化の祭典	1月	郷土の伝統芸能を継承・普及するために行う、地域で活動している神楽団体を中心にした公演 【国等助成】	千円 2,932
	笑いの学舎	4月～3月 (全2回)	笑いを通じた生きがい・健康づくりの機会を提供するために行う、高齢層を対象とした話芸公演	157
参加・交流	*子ども体験会	7月～8月	子どもを対象とした文化体験講座の開催	90
	⑨*エンタ登場 (子ども鑑賞型)	8月	子ども連れでも鑑賞できるパフォーマンスショー	54
	安佐南区民まつり	11月	ステージ発表及びロビーで行う小規模編成のサロンコンサートを実施 【区役所との共催】	—
	*安佐南区民作品展	1月	区内在住者等による美術作品等の展示	312
	安佐南区音楽祭	2月	区内で活動しているコーラス、器楽・吹奏楽団体の発表会 【国等助成】	769
	*さろんコンサート (参加型)	4月～3月 (全6回)	音楽団体に発表の場を提供し活動を活性化するためロビーで行う小規模編成の演奏会	149
	*エンタ登場 (参加型)	4月～3月 (全3回)	演芸団体に発表の場を提供し活動を活性化するためロビーで行うダンス・マジック等の演芸発表会	90
*安佐南文化ボランティア	4月～3月	区民文化センター主催事業時に文化ボランティアとしての活動の場を提供	47	

⑤ 安佐北区民文化センター

事業名		予定時期	内 容	予算額
文化・歴史の再発見	あさきた寄席	5月～3月 (全2回)	演芸愛好者による落語等の公演	千円 212
	あさきた魅力発見セミナー	10月	郷土芸能、歴史、自然など安佐北区の魅力についての講演会	8
	あさきた神楽発表会	3月	区内で活動している神楽団体による公演 【あさきた神楽実行委員会・区役所との共催】	290
	キッズわくわく神楽教室	3月	神楽の面や衣装を身に着けるなどの体験会	6
あさきた文化の創造	*音楽発表会 ミュージックサロン	5月～3月 (毎月1回)	ロビーで行う地元音楽家による小編成の演奏会	212
	リトミック	7月～2月 (全8回)	子どもを対象としたリズム感等の習得講座 【ミュージックシアター実行委員会との共催】 【国等助成】	99
	ソング&ダンス ワークショップ	7月～8月 (全6回)	歌・ダンスの基礎を学ぶワークショップ 【ミュージックシアター実行委員会との共催】 【国等助成】	84
	あさきた人形劇場	8月～1月 (全3回)	子どもを対象とした、人形劇グループによる公演 【あさきた人形劇場実行委員会との共催】	26
	*ボランティア養成講座	11月	イベントの運営や舞台裏方や受付など様々な文化ボランティアの育成と体験	3
	ミュージックシアター ASAKITA	11月	市民参加によるミュージカルの発表会 【ミュージックシアター実行委員会・区役所との共催】 【国等助成】	3,739
	⑨安佐北演劇空間 【合併記念連携事業】	1月	可部公民館から照明・音響設備の整った区民文化センターに会場を移し、ミュージックシアターASAKITAとの相乗効果と劇団のレベルアップをめざして開催する、区内公民館で活動する劇団の演劇発表会	—

事業名		予定時期	内容	予算額
文化の創造 あさきた	*やまなみ文化祭	2月	区内で活動している文化団体による舞台発表会 【区役所・区内公民館・区図書館等との共催】	千円 802
	*安佐北区民作品展	2月	区内在住者等による美術・工芸等の作品展示会 【区役所・区内公民館・区図書館等との共催】	98
次世代育成	*子どもチャレンジ	7月	作品を制作したり、作法を学ぶなどの学習の場	81
	子どものためのオペラ鑑賞教室	9月	地元の歌手によるオペラガラコンサート 【ひろしまオペラ・音楽推進委員会との共催】	17
	サイエンスショー	10月	科学についての実験や体験ショー	2
	*親子バックステージツアー	11月	親子対象の、舞台の裏側の見学と音響照明設備の操作の体験	3

⑥ 安芸区民文化センター

事業名		予定時期	内容	予算額
あきクラシック	楽器ワークショップ	5月	中・高・大学生を対象とした打楽器の講習会と成果発表 【国等助成】	千円 685
	*地域交流コンサート	5月～11月 (全20回)	公民館・学校・福祉施設等と連携し、地域へ出向いて演奏する出張コンサート【区内公民館等との共催】	1,239
	⑨*ピアノ開きコンサート	5月～12月 (全3回)	小中学生を対象としたピアノ発表会と一般公募によるピアノ体験会、著名なピアニストを招聘してのコンサート 【地元企業との共催】	116
	*あきクラシックコンサート	5月～3月 (全10回)	広島で活躍している若手音楽家が企画・構成・出演するクラシックの演奏会	1,910
	*こどものためのクラシック	7月	ストーリー性のある音楽物語やクラシック、童謡に映像などを取り入れた幼児、小学校低学年児童を対象としたコンサート 【国等助成】	1,343
	音楽芸術団体提携コンサート	2月	広島交響楽団との提携共催による演奏会 【広島交響楽団との共催】	125
参加・交流	コミュニティ団体支援事業	6月	コミュニティ団体の文化事業に関する相談、会場提供、広報協力等の支援事業 【住民団体との共催】	—
	文化教養講座	8月 (全6回)	郷土資料館と連携して行う、「ものづくり」をテーマとした文化教養講座 【郷土資料館と共催】	70
	*安芸区民まつり	11月	区民まつりへの実施協力 【区役所・住民団体との共催】	—
	*安芸地区文化作品展	12月	区内及び近隣自治体の在住者等による美術作品の展示会 【区役所・近隣自治体との共催】	—
	文化サークル支援事業	4月～3月 (全24回)	高齢者を対象とした器楽グループへの演奏指導	180
鑑賞	落語鑑賞会	7月	アマチュアの落語家による落語等の鑑賞会（区ふれあいフェスティバルの一環として実施）	80
	名曲コンサート	12月	美しい映像と名曲の演奏でおくるコンサート 【住民団体との共催】【国等助成】	1,303
	児童劇鑑賞会	2月 (全4回)	市内で活動しているアマチュア人形劇団による幼児・児童を対象とした人形劇鑑賞会	130

⑦ 佐伯区民文化センター

事業名	予定時期	内 容	予算額	
舞台芸術体験	さえきサロンコンサート	5月～2月 (全5回)	区内で活動している音楽家に、発表の機会を提供するとともに、区民の音楽に対する興味と関心を高めることを目的とした演奏会	千円 193
	*さえき芸術宅配便	6月～1月 (全4回)	植物公園や区内公民館、区内スポーツ施設等と連携して行う出張コンサート 【植物公園・区内公民館等との共催】	57
	*ピースコンサート	8月	「平和」をテーマに、五日市公民館との協働・共催により行うコンサート 【五日市公民館との共催】	—
	*コイン通り街角コンサート	未定	コイン通り商店街振興組合と共催し行う、区内で活動している音楽家による演奏会 【地元商店街等との共催】	29
	*ふれあいコンサート	未定	子育て中の母親や障がいをもつ人たちに、音楽に触れる機会を提供する出張コンサート 【区役所との共催】	29
次世代育成	さえきアートキャンパス	7月～8月	子ども対象に、創る楽しさを体験することを目的とし、市立大学と協働して行う絵画のワークショップ 【市立大学との共催】	455
	はじめてのオペラコンサート	10月	はじめてオペラを聴く方を対象にしたミニオペラコンサート 【ひろしまオペラ・音楽推進委員会との共催】	90
	音楽発表会（吹奏楽）	1月	区内で活動している吹奏楽グループによる発表会 【区吹奏楽協会との共催】	172
	さえきコラボ劇場	1月 (全3回)	本格的な舞台を提供し、舞台芸術への興味を深めることを目的に、音楽と舞台表現をコラボレーション（共演）させた舞台	746
*参加・交流	さえき文化サポートスタッフ育成・活用事業	5月～3月	主催事業等の舞台制作などに対応できるボランティアスタッフの育成・活用	20
	佐伯区民作品展	11月	区内在住者等による美術作品の展示会「区民まつり」と同時期に開催	298
	区民文化祭	3月	区内で活動している文化サークルによる舞台発表及びワークショップ等 【区内公民館との共催】	1,097

II 歴史・科学に関する事業の実施

1 文化財課

(1) 教育・普及事業

事業名		予定時期	内 容	予算額	
◎ウェブ博物館の整備・公開	展示ホール機能（常設展示・解説コーナー）の整備	4月～3月	広島県の歴史や文化財についてビジュアルでわかりやすく解説するページの整備。平成23年度は古墳時代コーナー（その3）を作成	千円	
	収蔵庫機能（データベース）の拡充		既存のデータベース「倭国」及び「ひろしま昔探検ネット」に、調査済み埋蔵文化財や一般文化財等の情報を追加	1,795	
	リファレンス機能（クエスチョンルーム・掲示板）の設置		歴史系2施設（広島城・郷土資料館）と協同して、歴史や文化に関するあらゆる質問に答える“クエスチョンルーム”の運用		
	ホームページの管理・運営		主催事業の予告や実施報告、ボランティア募集等の情報を随時公開		
◎文化財を活かしたまちづくり支援事業	考古学への招待	学校・生涯学習施設等への出張事業	4月～3月 (全120回)	小中学校やPTC・こども会活動、また公民館・児童館等へ出張しての講座の開催 【小中学校・公民館等との共催】	649
		各種団体との連携事業	4月～3月 (全14回)	動物公園・植物公園・こんちゅう館・少年自然の家等の他分野施設と連携した事業の開催。 【動物公園等との共催】	
	の考古学	広島県の文化財講座	4月～3月 (全18回)	大学や民間団体等と連携し、文化財を軸に歴史・文化・自然等、さまざまな切り口から郷土広島の姿を捉える講演・フィールドワーク・バスツアー等の事業を実施 【広島大学等との共催】	
	地域支援事業	ボランティアの育成・活動機会の提供	4月～3月	文化財を通してまちづくりに貢献できる人材として「ボランティア学芸員」の育成を行うとともに、当財団ボランティア活動のPR及び活性化を目的としたボランティアフェスティバルの開催	
		まちづくり共同事業 【合併記念連携事業】	4月～3月	公民館や区民文化センター等の地域活動と連携して、文化財を題材とした様々な事業を実施。また、「湿地の生物観察とハッチョウトンボの栽培」を実施 【公民館等との共催】	

(2) 調査・研究事業

事業名		予定時期	場 所	内 容	予算額
◎現地調査	埋蔵文化財工事立会等	4月～3月	市内全域	開発行為に伴う埋蔵文化財の工事立会の実施（市内全域、全時代）	千円 316
◎報告書印刷	広島西部山系中野地区砂防工事に係る発掘調査	4月～6月	安佐北区可部	上ヶ原遺跡（弥生時代集落跡）及び上ヶ原第34号古墳（古墳時代古墳）発掘調査における報告書印刷及びデータ入力	2,972
	可部バイパス建設工事に係る発掘調査	4月～6月	安佐北区大林	トンガ坊城遺跡・柳遺跡（弥生時代集落跡）と坊主山遺跡・琴平遺跡（弥生時代墳墓群）発掘調査における報告書印刷及びデータ入力	8,378
◎埋蔵文化財整理事業		4月～3月	—	発掘調査終了後の資料整理・保管	748

2 広島城

(1) 教育・普及事業

事業名		予定時期	内 容	予算額
*常設展	常設展	4月～3月	広島城築城から明治維新までの歴史と文化、刀剣・甲冑等武家文化の歴史資料の展示。映像展示の更新。	千円
	試着体験コーナー	4月～3月	昔の衣装を試着し、体験的に学ぶコーナー	6, 5 5 3
*企画展等	広島城収蔵品展	4月～6月	広島城が収蔵する資料のうち、ふだんあまり展示する機会のないものをテーマにそって展示	※
	広島城をかく会金賞作品展	6月～7月	広島城をかく会で提出された作品のうち、特別賞・金賞に選ばれた作品を展示	※
	広島城で探る！日本お城入門	7月～9月	広島城を題材に、城郭の魅力や基礎知識を紹介し、お城に一層興味を持ってもらう機会とする	9 6 1
	江戸のおしゃれ	9月～10月	郷土資料館との連携のもと、江戸時代のおしゃれに利用した小道具等を展示し、江戸時代人の美意識を紹介	1, 3 2 1
	福島正則の20年	10月～11月	福島正則の生誕450年を記念し、芸備両国を統治した20年間を中心にその生涯を振り返る	2, 2 2 8
	宮島と広島	12月～1月	厳島神社管絃祭に広島城下から出された御供船の発祥300年を記念し、広島と宮島の結びつきを紹介	1, 0 7 4
	よろいかぶと絵巻	2月～3月	さまざまな年代、形式の甲冑を展示し、その構造・使用方法・変遷等の基礎知識を紹介	1, 2 7 3
*教育・普及事業	展示ガイド	4月～3月	企画展開催期間中の毎週日曜日と祝日に企画展の見どころを紹介	
	広島城をかく会	4月	幼児から中学生を対象に、広島城の天守閣や二の丸を描く写生大会を開催し、城と親しむ機会とする	
	広島城メモリアルデー	5月	昭和33年6月1日の郷土館開館を記念し、6月1日直前の土曜日に館の内外でさまざまな事業を開催	※
	ミニガイド「広島城と原爆」、現地で見える被爆痕跡	8月 5・6日	広島城の原爆による被害や戦後の復興等についての説明、及び広島城跡内の被爆遺跡ガイド	
	広島城学講座	年7回程度	二の丸復元建物内で行う連続講座「二の丸夜話」をはじめ、広島城を通して広島の歴史を考える講演会、フィールドワーク等を開催	
*資料	資料の収集・保管・調査研究・活用	4月～3月	次世代に残すべき歴史資料の収集、適切な状態での保管、調査研究、活用	※
*連携事業・学習支援	出張講座	4月～3月 (随時)	他の施設・団体からの要望に応え、広島市の歴史に関する講演や授業、フィールドワーク等へ講師を派遣	
	団体見学説明	4月～3月 (随時)	見学に訪れた学校団体等に対し、館内見学がより効果的に行われるよう、入館前に広島城の概要を説明	
	博物館実習・インターンシップ	4月～3月 (随時)	学芸員資格の取得を目指す学生の博物館実習や、その他の学生・生徒の職場体験の受入れ	※
	ボランティア育成・活動機会の提供	4月～3月	城跡案内等について研修を行うとともに、活動機会を提供する	
	レファレンス対応	4月～3月	広島市の歴史や武家文化等に関する質問への回答、調べ物対応	
*情報提供	広報紙「しろうや！広島城」の発行	年4回	広島城の展示や収蔵資料、広島市の歴史に関するまめ知識等を紹介	※
	ホームページの運営	4月～3月	広島城の利用案内・催し物情報のほか、広島市の歴史に関する読み物、広報紙「しろうや！広島城」のバックナンバー(PDF版)を掲載	
☆出版	展示図録の発行	年2冊	企画展準備に際して行われた調査研究をもとに展示図録を発行し、販売する 「江戸のおしゃれ」、「福島正則の20年」	1, 1 0 0

3 郷土資料館

(1) 教育・普及事業

事業名		予定時期	内 容	予算額	
*常設展示等運営・調査研究		4月～3月	近世以降の広島歴史・民俗・産業等に関する展示 ・昭和30年代のくらしや遊びに関する展示や体験 ・昔の台所・冷暖房・年中行事といった季節ごとの生活道具類や風習等の紹介 ・資料調査・収集・整理・保存の実施	千円 1,026	
*企画展	広島を掘る	4月～5月	広島市および周辺の地域で発掘された考古資料を小学校6年生の歴史学習開始時期に合わせて展示するとともに、土器作り教室等の関連イベントを実施	135	
	糧秣支廠100年	6月～7月	戦前から戦中、被爆、戦後そして博物館施設としての再出発まで、郷土広島の歴史とともに歩んできた当館建物の100年を総括して展示	600	
	夏休み企画イベント「お化けの夏休み」	7月～8月	夏休み期間の親子対象に、お化け屋敷と関連工作等の合体イベントをアステールプラザとの共催で実施	1,378	
	「ごんぎつね」が語る昔のくらし	9月～12月	新美南吉作の童話「ごんぎつね」のストーリーに沿って農山村の人々の暮らしと知恵を紹介し、小学校3・4年生の学習教材としての利用を促進。あわせて、昔の暮らしぶりを体験する各種教室を実施	285	
	「提げる」かざり～根付から携帯ストラップまで	10月～11月	根付・印籠・煙草入といった和服に装着する装身具として発達した「提げもの」の意匠や製作技術を紹介。また、現代での発達型ともいえる携帯ストラップにも注目し、「提げる装飾」文化の共通性を検証	1,500	
変わりゆく広島～大下隆雄氏写真展 【合併記念連携事業】		1月～3月	昭和30年代からの南区域を中心とした風景・子ども・街並み等の写真から、戦後の復興から高度成長期にかけて激変する社会や生活様式を振り返る。公民館と連携し、公民館の情報網を活かした新たな事業展開を図る。	316	
*教育・普及事業	バラエティー事業	教室・イベント・大人向け講座等	4月～3月 (70回程度)	幼児から大人までを対象とした伝統的なものづくりや遊び等に関する参加体験型教室、大人向けのハイレベルな講座、夏休みの親子向け工作、被爆建物案内、文化の日イベント等を年間を通じて開催 【各種団体等との共催】	560
		ボランティア育成・活動機会の提供	4月～3月 (研修12回)	年間を通してボランティアの募集・育成を行うとともに、広島城・文化財課等と合同で月1度の研修を実施し、ボランティアの学習機会を提供	
	出張講座	4月～3月 (20回程度)	郷土の歴史・民俗・産業等に関する講演や工作指導等への対応 【小中学校・公民館・民間等との共催】	※	
	「郷土資料館だより」作成・ホームページの更新	4月～3月	郷土の歴史紹介や企画展・教室・講演・刊行物案内等の情報を随時更新(たより:年2回/HP:週1回程度)		
	収蔵資料の貸出	4月～3月	学校・団体等からの依頼に応じて収蔵資料を貸出		
	学校団体見学対応	4月～3月	学校団体向け見学メニュー(展示解説・昔の生活道具体験・被爆建物案内等)による受入れ		
	レファレンス業務	4月～3月	歴史・民俗・産業等に関するレファレンス対応		
学芸員実習等の受入れ	4月～3月	学芸員実習・インターンシップ等の実習生の受入れ			
☆出版	展示図録の発行	年2冊	企画展や調査研究により得られた成果を刊行物として発行 「提げる」かざり～根付から携帯ストラップまで 「変わりゆく広島～大下隆雄氏写真展」	700	

4 こども文化科学館

(1) 教育・普及事業

事業名		予定時期	内容	予算額	
*常設展		4月～3月	子どもたちを対象とした科学に関する体験展示	千円 ※	
*企 画 展	プラネタリウム 季節番組	4月～3月 (全278日)	春、夏、秋、冬のプラネタリウム番組の投影	6,228	
	星空投影	4月～3月 (全40回)	各季節の星座投影と見どころの解説(毎月最終以外の日曜日の第5回目)		
	幼児向け(七夕)投影	6月～7月 (全44回)	幼児向けに行う七夕のお話や星空の解説(期間中の平日第1・2回目)		
	夏休み特別投影	7月～8月 (全36回)	参加体験型の星座解説(7・8月最終日曜日以外の第5回目)		
	リフレタリウム	4月～3月 (全40回)	星空とBGMだけによるリラックスタイムの提供(毎週水曜日の昼時間)		
	星空ミニライブ	4月～3月 (全11回)	星空のもとでの音楽の生演奏(毎月最終日曜日)		
夏休みこどもスペシャル 「地球に生きる」	7月～8月	「環境問題とその対策」をテーマとして、最先端の環境科学技術の展示と参加体験型イベント	3,443		
青少年のための科学の祭典・第17回広島大会	10月	学校教育指導者等と協同して科学実験・科学工作等を直接体験できる機会を提供し、科学教育の振興を図るイベント 【国等助成】	2,500		
ネイチャー写真展	12月～1月	自然観察・研究への動機づけとなるような高品質で魅力的な自然写真の展示	149		
ミニ企画展示	6月～7月 1月～3月	太陽光や風の力など、身近な自然エネルギーの環境への利用について紹介する小規模展示	960		
児童生徒発明くふう展	10月～11月	市内・県内の小・中学生を対象に行われた児童生徒発明くふう展への出品作品の展示	※		
科学研究作品展	10月	市内小・中学生の科学研究の中から優秀作品を紹介する展示	※		
*教育・普及事業	科学教室・創作教室	4月～3月 (全60・50回)	小・中学生を対象に、身近な科学事象を体験、創作意欲を引き出すための実験や工作等を行う教室	2,365	
	ワークショップ楽しい 工作室	4月～3月 (全56回)	幼児及び小学校低学年児童を対象に、身の回りにある材料を使った簡単な工作教室		
	サイエンスショー	4月～3月 (全76回)	子どもたちが楽しみながら身近な科学に関心を持てるよう工夫した実験実演ショー		
	クラブサークル活動	4月～3月	アマチュア無線クラブ・発明クラブ及びプラネタリウムクラブ員の育成と活動の場の提供		
	ホール 事業	こども劇場 こども音楽会	4月～3月 (全10回)		さまざまな分野の子ども向け舞台芸術活動を支援・育成するための鑑賞会
	ユース・サイエンス・ボランティア育成・活動機会の提供	4月～3月 (全10回)	青少年が事業実施等の体験を通して子どもたちと触れ合い、互いに豊かな人間性を育み成長していくことを目指した人材育成事業		
	科学相談室	7月～8月 (全3回)	夏休みの科学自由研究の取り組みやまとめ方等についてアドバイスする相談会		
	大人の科学談話室	9月～2月 (全6回)	大人を対象とした、科学技術に親しむための講座		
	市民企画型事業	4月～3月 (全4回)	市民の企画・参加によるホール事業と教室事業		389
	コスミックコンサート	12月	プラネタリウムホールの星空のもとで行う生演奏コンサート		100
	天体観望会	4月～3月 (全3回)	専門職員による屋外での天体観望会		※
学校・社会教育施設等への デリバリー事業	4月～3月 (全50回)	小学校や公民館等の希望に応じ職員が出向いて実験ショー等を行う出張事業	※		
*共催事業	4月～3月	研究教育機関や民間企業・団体等との共催による展示や教室事業等 【研究教育機関等との共催】	※		

5 江波山気象館

(1) 教育・普及事業

事業名		予定時期	内 容	予算額	
*天気予報		4月～3月 (毎日更新)	独自観測ポイントでの観測等により、市域を4区分した気象予報、気象解説、気象データの提供	千円	
*常設展		4月～3月	気象に関する資料の展示、風や雲の体験ブース等	※	
*企画展	夏休み企画展 「迷宮科学館」	7月～8月	科学的な仕掛けを体験しながら、怖いと感じる仕組みや危険の回避方法などを紹介する体験型の企画展	3,782	
	新春企画展 「不思議いっぱいサイエンスアタック」	1月～3月	さまざまな仕組みやしかけを利用することで作業や課題が効率的に行えることを体験し、発想や工夫の楽しさに気付かせる体験型の企画展	2,054	
*教育・普及事業	サイエンスショー	4月～3月 (全250回)	気象や科学に関する実演と解説	1,262	
	サイエンスワークショップ	4月～3月 (全40回)	気象や自然をテーマにした科学工作・実験の体験		
	ボランティア育成・活動機会の提供	4月～3月	サイエンスショーやサイエンスワークショップ等を実施するボランティアの募集、研修会の実施、活用		
	団体向け教育普及事業	4月～3月	施設を利用する小・中学校等の団体に対しお天気教室やサイエンスショーなどのメニューを実施		
	ネイチャーサイエンス	年3回	ネイチャーゲームなどの気象や自然をテーマにした教室や見学会等の実施		
	移動科学館	出前事業	4月～3月 (全50回)	館外からの要請に対応した科学実験等の実施【小学校等との共催】	274
		「移動科楽館」	未定	当館で実施している体験装置や実験などを館外へ持ち出し、当館から離れた地域に住む市民にも気象や科学について親しむ場を提供 【(財)廿日市市文化スポーツ振興事業団との共催】	
気象記念日イベント		5月	気象記念日にあわせ、気象館を無料開放とすることで気象や科学に対する興味・関心を高める場を提供	268	
*相談事業	お天気自由研究 お助け隊	7月・8月	夏休みはじめにショップ商品を活用した工作教室を行うほか、夏休み中旬には日本気象予報士会広島県支部の協力もおおぎ、相談会を実施	75	
	お天気相談室	4月～3月	天気情報コーナーでの天気に関する相談	※	
	夏休み自由研究相談	7月～8月	気象に関する自由研究のテーマや方法などを助言		
*情報の収集・提供		4月～3月	メールマガジン「お天気かわら版」の配信(月1回) ホームページによる気象情報の提供 気象予報 過去の気象観測データの提供 気象館収蔵資料及び図書資料データの提供	※	

Ⅲ 図書館等に関する事業の実施

1 図書館

(1) 図書館資料の収集・保存等

事業名	予定時期	内 容		予算額	
◎*月曜日等開館の試行	4月～3月	中区図書館	月曜日等を開館し、効果と課題を検証 345日開館	千円 6,388	
◎*資料の更新と充実		全図書館	「資料収集方針」に基づき資料を収集	146,417	
*広島文学資料の収集整理・調査研究		中央図書館	・広島にゆかりのある文学者の資料収集、整理、情報発信 ・常設展示資料の入れ替え		※
			・特別展「畑耕一」の開催		300
		文学資料のデジタル化及び情報発信「若杉慧の世界」(ウェブ広島文学資料室)		848	
*被爆体験継承のための資料収集・保存	7月～8月	こども図書館	広島にゆかりのある児童文学作家の資料収集	※	
		中央図書館	企画展「広島とスポーツ～被爆から復興にむけて」開催(8月)		
		全図書館	原爆・平和に関する資料の展示、講演会等の開催	382	

(2) 多様な図書館サービスの提供

事業名	予定時期	内 容		予算額
*読書会・おはなし会・講座等	4月～3月	中央図書館	・館内・館外読書会 ・企画展と連携した講演会等 ・利用者端末やインターネットを利用した資料検索についてのコンピュータ活用講座	千円
		こども図書館	・絵本の読み聞かせやストーリーテリング等 ・テーマに沿った児童図書の紹介 ・図書館の利用方法、調べ学習のための資料検索等の講座 ・保健センター・公民館等との連携事業	※
		区図書館	・大人のための読書会 ・幼児・児童のための絵本・紙芝居の読み聞かせや手遊び(月2～4回) ・話題の出来事を題材とした講座	
		まんが図書館	小学生及び中高生を対象としたまんがの描き方講座	112
			漫画文化の有識者を招いての講座	90
*企画展示	10月	中央図書館	「広島市立浅野図書館(中央図書館の前身)開館80周年記念展」(10月)開催	560
	4月～3月	中央図書館	特定のテーマに関する企画展示	
		こども図書館	特定のテーマに関する絵本や児童書の展示	
		区図書館	話題の出来事等を題材とした企画展示	
		まんが図書館	漫画に親しんでもらうためのクイズや企画展示	
*図書館招待	4月～3月	こども図書館	保育園・幼稚園児、小・中学生のクラス単位でのおはなし会及び図書館案内	※
⑧*「都志見往来日記」 【合併記念連携事業】	11月～12月	中央図書館	図書館で「都志見往来日記・同諸勝図」の展示・講演会を開催し、公民館が行程を歩く事業、広島サンプラザが江戸時代のカキ料理を再現	
*職場体験学習の受入れ	4月～3月	中央図書館 こども図書館 区図書館	中学生から大学生までの職場体験学習・インターンシップの受入れ	
*子ども読書まつり	4月～5月	まんが図書館	子どもの読書活動の推進を図るための講演会、おはなし会、企画展示、共同事業などを実施	97

事業名	予定時期	内 容		予算額
*湯来河野閲覧室 まつり	6月	佐伯区図書館 湯来河野閲覧室	地域との連携及び交流を目的としたまつりの開催	千円 12
*ひろしま図書館 まつり	10月～11月	全図書館	図書館をPRし利用促進を図るための共同事業を実施 【県立図書館、映像文化ライブラリー等と共催】	※
*講演会	7月	こども図書館	「やっぱり本が好き」をテーマに、子どもと保護者を対象とした講演会（1回）	402
	10月		「成人を対象とした児童文化講演会（1回）」	
*一日図書館員	8月		小学校4～6年生による図書館員の一身体験（公募12名）	※
*ボランティアの 受入れと拡大	4月～3月	中央図書館	図書館ボランティア入門講座の実施	313
		こども図書館 区図書館	子どもと本を結ぶボランティア養成講座 （安佐北区1講座、こども2講座）	
	4月～3月	こども図書館	・中学生・高校生ボランティア（ライブラリーサポーターズ）の養成 ・読み聞かせボランティアの研修・交流会 ・「広島市・ほんはともだちネットワーク」の育成・支援（研修・交流会の実施）	※ 48
*おもしろその年 まんが大賞	12月～3月	まんが図書館	その年に話題となった出来事をテーマとした漫画作品のコンテスト（作品募集・審査・入賞作品展）	355
*緑陰読書の推進	4月～3月		緑陰読書（戸外での1日閲覧）の推進	※
*図書館ギャラリー サービス	4月～3月	区図書館	市民作品展示スペースの提供及び活用	

(3) 今日の課題への学習支援

事業名	予定時期	内 容		予算額
*科学・産業・ビジネス支援	4月～3月	中央図書館	ビジネス相談会・創業者セミナー等の実施 【産業振興センター等と共催】	千円 ※
*闘病記コーナーの充実			闘病記の収集、整理、情報発信	
*広島ゆかりの人物紹介コーナーの充実			広島にゆかりのある人物の情報や関係資料の収集、整理、情報発信	
*地域情報サービスの充実		区図書館	地域情報コーナーの情報更新及び充実	
*子育て支援		こども図書館 区図書館	絵本・育児資料を集めた「おひざにだっこのえほん」コーナーの充実とおはなし会・講座等の実施	122
*学校教育支援		中央図書館 こども図書館 区図書館	・出前おはなし会等の充実 ・団体貸出・学校支援図書セット貸出による調べ学習、読書支援のための資料提供 ・学校図書館ボランティアの活動への協力・支援 ・学校支援図書館運営への助言（講師派遣等）	※
			・学校図書館支援講座の開催	83
*医療・高齢者福祉・介護支援			大活字本コーナーの充実及び関連機関との連携による医療・福祉情報等の提供	※

事業名	予定時期	内 容		予算額
*環境問題への取組支援	4月～3月	中央図書館 こども図書館 区図書館	環境問題に関する資料の収集、コーナーの充実、実践講座の開催及び情報発信	千円 ※
*多文化共生への取組支援			多文化関連図書資料の充実及び利用促進	
*障害者サービスの充実			<ul style="list-style-type: none"> ・対面朗読及びカセットブック・CD・デージー図書の貸出、郵送貸出の促進 ・バリアフリー絵本展の開催及び布絵本製作ボランティアグループへの支援 ・点訳絵本の製作及び提供 ・障害者施設への出前おはなし会 	

(4) コンピュータ活用の推進等

事業名	予定時期	内 容		予算額
◎*コンピュータ活用の推進	4月～3月	中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの管理運営 ・有料データベースの提供 	千円 96,194
		中央図書館 こども図書館 まんが図書館	ホームページの運営	
*自動車図書館活動		中央図書館 区図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館物流ネットワークの運営 ・公民館図書室等への配本 ・移動図書館（ともはと号）の運営 	16,611
*有料宅配サービス			市民への有料による図書の宅配サービスの実施	※
*大学図書館との連携			<ul style="list-style-type: none"> ・広島市立大学、広島大学との図書資料の相互貸出サービスの充実（図書メール便運行） ・企画展、講座等の共催事業の実施 	

2 映像文化ライブラリー

(1) 文化行事の開催

事業名	予定時期	内 容		予算額
*映画鑑賞会	名作映画鑑賞会	4月～3月	所蔵する名作映画をテーマごとに上映する鑑賞会	千円 8,475
	文化映画鑑賞会	4月～3月	所蔵する文化映画等をテーマごとに上映する鑑賞会	
	外国映画鑑賞会	4月～3月	異文化理解を深めるための外国映画の鑑賞会	
	【新】日独交流150周年記念上映会	9月～12月	日独交流150周年記念事業として同一テーマで日本とドイツの映画を上映 【大阪ドイツ文化センターと共催】	1,516 ※
	こどもミニシアター	4月～3月	幼児・児童を対象にしたアニメーションの鑑賞会	
	ぴあフィルムフェスティバル優秀作品上映会	7月～3月	映画界への登竜門として若者に人気のある「ぴあフィルムフェスティバル」の優秀作品の上映会	
	国際アニメーション・デー2011 in 広島	10月～11月	広島国際アニメーションフェスティバルの入賞作品の鑑賞会	
	活弁シアター	7月～8月	幅広い層を対象にした活弁付きの上映会（活弁ワークショップと同時開催）	
	野外上映会	7月～8月	家族連れなどで鑑賞できる作品の野外での上映会	
	サウンド・アンド・サイレント	7月～3月	サイレント映画を楽器の伴奏付きで上映する鑑賞会	
	バリアフリー上映会	9月～3月	日本語字幕・副音声付きの上映で、視覚障がい者や聴覚障がい者も楽しめる鑑賞会	
ひろしま図書館まつり	10月～11月	図書館をPRし利用促進を図るための共同事業の一環としてこども映画会を開催 【中央図書館等と共催】		

事業名	予定時期	内 容	予算額
*映像創作活動の支援	日本を縦断する映像発表会	9月・3月 東京、名古屋、大阪、広島、福岡で開催されるアマチュア映像作品の上映会 【日本アマチュア映像作家連盟と共催】	千円 102
	ひろしま映像ショーケース	4月～3月 広島のアマチュアや学生の作品を紹介する上映会	
*講演会・講座・ワークショップ等	ディレクターズ・トーク	4月～3月 映画監督等を招いて行う講演会	1,274
	メディア・レクチャー	4月～3月 映像に関する幅広いテーマを扱う講座	
	出張講座&映画上映会	4月～3月 市立大学の「いちだい知のトライアスロン」の一環として講座とあわせて映画を上映【市立大学と共催】	
	ビデオ入門講座	4月～3月 ビデオ撮影の基礎を学ぶワークショップ	
	シナリオ講座	4月～3月 映画のシナリオづくりを学ぶ講座	
	活弁ワークショップ	4月～8月 活弁を体験するワークショップ(活弁シアターと同時開催)	
	キッズ・アニメーション教室	7月～3月 子どもたちが簡単なアニメーションを作るワークショップ	
	⑧音と映画のコラボ	7月～3月 子どもたちがサイレント映画に音楽を付けるワークショップ	
	レコードコンサート	4月～3月 テーマに沿って音楽を紹介する解説付きコンサート	
	企画展示	4月～3月 テーマに沿った映画ポスター等の展示	※
⑧全国コミュニティシネマ会議	8月～9月 映画上映を行っている全国の施設関係者等の研究会 【コミュニティシネマセンターと共催】【国等助成】	1,000	

(2) 文化出版物の発行

事業名	予定時期	内 容	予算額
*名作映画解説書、貸出用の映画フィルム・機器リストの発行	3月	平成23年度購入の名作映画の解説書、貸出用の映画フィルム及び機器の平成23年度版追録リストの発行	千円 173

(3) 文化情報の収集・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額
*行事案内パンフレット等の発行	4月～3月	映画の上映案内等を掲載したパンフレット等の発行	千円 972

(4) 映画フィルムの収集

事業名	予定時期	内 容	予算額
*映画フィルムの収集等	4月～3月	「フィルム収集等についてご意見を承る会」の開催並びにフィルム購入及び折衝等	千円 12,659

IV 現代美術に関する事業の実施

1 現代美術館

(1) 展覧会等の開催

事業名		予定時期	内 容	予算額
特 別 展	※ ^{たかみねただす} 高嶺格展	4月～7月	ニューメディアを取り込み、身体と表現を結びつける作品を次々発表している高嶺格(1968-)。エコロジー、リサイクルなど現代社会が注目するキーワードを反映する映像・彫刻・陶芸等、分野越境型の作品を紹介する初の大規模個展。	千円 11,430
	◎第8回ヒロシマ賞受賞 記念 オノ・ヨーコ展	7月～10月	第8回の受賞者に選ばれ、芸術家、平和活動家など多様なメディアにおいて、その芸術の境界を広げてきた作家、オノ・ヨーコのこれまでの活動を顧みるとともに広島のための新たなプロジェクトを紹介	65,506
	※ ^{あきやまゆうとくたいし} 秋山祐徳太子・しりあがり寿2人展	10月～1月	1960年代以降より活動を展開しているパフォーマンスアート界のバイオニア、秋山祐徳太子(1935-)と、新聞の4コマ連載から空間展示まで、漫画家として幅広い活動で知られるしりあがり寿(1958-)。世代を超えて「ユーモア」に挑む2人展 【国等助成】	11,465
	※シャルロット・ペリアン と日本	1月～3月	20世紀建築界の巨匠、ル・コルビュジエと共に、建築、室内デザインに優れた業績を残したシャルロット・ペリアン(1903-1999)の日本の伝統とモダンデザインを融合させた斬新な試みを紹介	11,631
	※この素晴らしき世界 (グループ展)	3月～	近年成長著しいアジア、南米地域のアーティストの表現に焦点を当て、新興地域の新たな美術表現を紹介する展覧会	11,234
※館事業のPR		4月～3月	年間スケジュール等の作成ほか、新聞広告、駅やバスセンターへのポスター貼り、看板や懸垂幕の設置等を行い、効果的な展覧会の広報を実施	8,000
※コレクション展		4月～3月 (全3回)	テーマを設定してコレクションを紹介。 平成23年度は、ひろしま美術館、県立美術館と当館の3館連携の展覧会を開催。	7,289
※ 普 及 事 業	長期型ワークショップ	7月～9月	夏期シーズン、特別展とテーマを連動させた継続型のワークショップコーナーを開設 【国等助成】	3,415
	岡本太郎原画特別展示	8月	平和記念日の前後に実施する、岡本太郎『明日の神話』1号原画の特別展示	100
	映像ショーケース	4月～3月	活躍が注目される世界のアーティストの映像表現を紹介するプログラム	1,990
	誘うプログラム	4月～3月	特別展に関連した現代美術になじみのない人を誘う入門プログラムの開催	※
	学ぶプログラム	4月～3月	特別展に関連した本物に接して学べるレクチャーなど生涯学習プログラムの開催	
	体験するプログラム	4月～3月	特別展に関連した自分の手で作り体験できるワークショップなどのプログラムの開催	
	育てるプログラム	4月～3月	未来のアーティストを育てるプログラムの開催	
	ミュージアム・カレッジ (現代美術鑑賞講座)		4月～3月 (毎月1回)	現代美術をより深く理解し、楽しむためのテーマを毎回取り上げ解説する講座
ゲンビどこでも企画公募		9月	美術館のさまざまな無料スペースで展示・実施したい企画を募集し、施設を市民や作家に開放、若手に展示の機会を与えると同時に、館の新たな活用のアイデアをとともに考える事業	888

事業名	予定時期	内容	予算額
※比治山公園写生大会入選作品展示	11月	比治山公園写生大会の入選作品の展示	千円
※広島市立大学芸術学部卒業・修了作品展	3月	広島市立大学芸術学部および大学院の卒業、修了制作展	※
※3館共同事業	3月	広島県立美術館、ひろしま美術館との共同事業（共通パンフレットの作成等）	
◎第8回ヒロシマ賞授賞式	7月	第8回ヒロシマ賞授賞式の開催	7,104

(2) 文化情報の収集・提供等

事業名	予定時期	内容	予算額
※アートナビゲーターの実施	4月～3月	特別展及びコレクション展の会場内において、来館者の申込みにより作品解説を無料で実施	千円
※パンフレットの発行	3月	美術館展覧会スケジュールなどパンフレットの発行	※
※作品、展覧会の解説、情報の提供	4月～3月	展覧会の理解を深めてもらうための解説の配布や掲示、ホームページやメールマガジンの配信など	
※学校・地域との連携	4月～3月	学校や地域活動において美術館の積極的な利用を働きかけ、受け入れの充実を図るとともに、市内の文化機関や本財団施設と協力したプログラムを実施	138
※人材の育成	4月～3月	関われる美術館として当館の事業へさまざまな形の参加の機会を提供し、ボランティア、インターンとして市民を受け入れ、館の活性化を促し、また体験から学ぶ美術を通じた人材育成を目指す	

V 生涯学習・まちづくり活動に関する事業の実施

1 管理課

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額	
社会の成熟に伴う学習需要に対応した学習機会の提供	◎高等教育機関との連携事業	4月～3月	社会人向けの実効性の高い学習、高度で深い学問につながるような学習を提供するリカレント学習や高等教育機関協議会などと連携して行う在広大学などの公開講座のシティカレッジ等をまちづくり市民交流プラザで実施する。	千円 1, 080
	市民アカデミー事業「企業・団体等との連携講座」	4月～3月	各施設等と共催する民間教育事業者、大学、市民活動団体等からの、防犯知識、金融知識、余暇活用等の共催事業申請受理及び候補決定等を行う。 (実施対象施設) まちづくり市民交流プラザほか	—
青少年の健全育成支援	☆若者感動体験事業(感動塾・みちくさ)	4月～3月	子どもの科学的な興味・関心を喚起し、新しい発見や感動を体験させ、理科離れを防ぐとともに、子どもたちの可能性や生きる力を導き出す。財団予算以外に(財)マツダ財団の助成・協賛金を受けて実施する。実行委員会の開催及び事業調整を行うとともに、野外活動施設においては、青年スタッフを募り、事前の研修やプログラム作りなど、企画運営やボランティア体験の場を提供する。 【国等助成】	1, 000
高齢者の生きがい支援	全国健康福祉祭参加事業	4月～3月	高齢者の健康の保持・増進、生きがいの高揚などを図ることを目的に毎年開催される高齢者のスポーツ・文化・福祉の祭典「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」に参加する。参加に当たり選手を選出するとともに、選手団を結成し、熊本大会へ派遣する。 また、翌年度の宮城・仙台大会への参加に向けて、予選会開催時の諸準備を行う。 開催日程：平成23年10月15日(土)～18日(火) 開催地：熊本県熊本市ほか8市4町 参加種目：21種目・美術展6部門12点 参加人員：選手役員 174名	10, 889
	高齢者作品展開催事業	4月～3月	高齢者が地域社会に積極的に参加し、生きがいの高揚を図るために、日ごろの学習の成果を発表する場や学習体験の機会を提供する。 年1回、9日間 開催日程：平成23年9月3日(土)～11日(日) 開催場所：まちづくり市民交流プラザ 出展種目：日本画、洋画、書道、写真、工芸、手芸	2, 231

(2) 学習成果の社会的活用・まちづくり活動の支援

事業名	予定時期	内 容	予算額	
まちづくり活動の総合的支援	まちづくり活動支援基金推進事業	4月～3月	公益信託「広島市まちづくり活動支援基金」の開設に伴い、市民主体のまちづくり活動の推進を図るため、助成した活動の発表会や交流会等を開催することにより、市民活動のレベルアップや活動相互の連携を図るとともに、助成制度そのものへの関心を高め、市民活動の意義の普及・成果の還元など寄付文化の醸成に資する。 「基金支援目的の市に対する企業等の寄付」や「市が運営する市民活動支援情報システムへのバナー掲載(19年度から開始)」等により、市に広告料による収入があった場合は当財団を通じて基金に追加信託する。	千円 580

(3) 学習環境の整備

事業名	予定時期	内 容	予算額
広報活動の推進	4月～3月	市民活動に関する総合的な情報システムの管理運営を行うとともに、生涯学習、ボランティア・まちづくり・NPOに関する情報の提供を行う。 情報の種類：施設、団体・サークル、イベント、講座・研修、講師・指導者、助成・表彰、募集など。	千円 860

2 まちづくり市民交流プラザ

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額
対応した学習機会の提供	市民アカデミー事業 「企業・団体等との 連携講座」	民間教育事業者、大学、市民活動団体等からの申請に基づき、各団体と共催で実施する。 防犯知識、金融知識、余暇活用等	千円 —
	*パソコン講座 連携事業	本格的なマルチメディア社会を迎え、パソコン操作技術向上のために必要な学習の場(講座等)を提供する。	5,283
	*エルネットオープン カレッジの活用	文部科学省のインターネットを利用した全国の大学公開講座の放映及び番組を録画したDVDなどの貸出を通して、個人またはグループの生涯学習を支援する。	※
社会の変化に対応した課題解決のための学習機会の提供	*パソコンサロン (ICT個人学習 支援事業)	個人が自由にパソコンに触れる機会として、パソコンを無料開放し、ICTボランティアによる指導を実施する。	145

(2) 自発的な学習の支援体制の充実

事業名	予定時期	内 容	予算額
学習情報の収集・提供及び学習相談	*プラザ情報誌の発行	取材・編集にあたって市民ライターの活用を図りながら、生涯学習・市民活動に関する情報を掲載した情報誌「らしっく」を公共施設等の窓口を通して広く市民等に無料配布することにより、生涯学習・市民活動を広報面で支援するとともに、市民のまちづくりへの参画を促進する。年3回 各5,000部	千円 2,600
	◎イベントガイド情報の提供	プラザ情報誌「らしっく」に、地域の魅力の紹介や市民イベントを定期的に掲載する。	1,000
学習支援サービスの提供	*印刷サービスの提供	印刷機や電子複写機を利用して、印刷・コピー(実費)が行える環境を整備し、市民の生涯学習、まちづくり活動を支援する。	4,613
	*託児サービスの提供	幼児を抱える保護者にとって、幼児同伴は事業参加に必要不可欠であるため、プラザの実施事業について、託児サービスを行い、事業参加の促進を図る。	272

(3) 学習成果の社会的活用・まちづくり活動の支援

事業名	予定時期	内 容	予算額
*まちづくり市民交流フェスタ	5月 (2日間)	生涯学習や市民活動を行う団体に、活動の場、機会を提供することにより、情報の発信や団体活動の支援などを一体的に推進する。	千円 100
* 新 今日から始める市民活動	12月 (全2回)	市民活動の実践者・専門家を講師とし、市民活動・ボランティアについて理解を深める学習機会を提供し、市民活動等への理解と参加の促進を図る。	106
* 新 市民との協働プログラム(市民企画講座)	6月～3月 (全3回)	現代的課題に関する講座・イベント等の企画を募集し、プラザ共催事業として実施することにより、団体の育成と活動支援を図る。	39
* 新 市民活動団体広報スキルアップ講座	11月 (全3回)	生涯学習やボランティア、まちづくり活動等を行っている市民活動団体等の広報に関するスキルアップを図ることにより、市民の活動への理解及び参加を促進する。	105
*プレゼンテーション講座	1月～3月 (全5回)	マルチメディアスタジオなどを活用し、助成金申請や事業提案に役立つプレゼンテーション力を高める講座を実施し、市民活動団体等の活動を支援する。	114
*企業等社会貢献活動推進事業	4月～3月 (全4回)	企業・関係団体、プラザで構成する企業等社会貢献活動研究会(以下、「社貢研」という。)活動を通して、企業等の社会貢献活動に関する情報交換及び活動促進、ネットワーク化を図るとともに、社貢研以外の企業にも啓発や情報提供等を行い、社会貢献活動の活性化を図る。社貢研とプラザが共同で取り組むことにより、市民・企業・行政との協働によるまちづくりを推進する。	18
*まちづくり実践塾	4月～3月 (全5回)	まちづくり市民交流フェスタの実施に向けて、企画・運営に市民が参画することにより、まちづくりや生涯学習活動に取り組んでいる団体・グループ、ボランティア等の情報の発信や活動の広がりを促進し、市民活動のスキルアップの場とする。	15
*まちづくり学校	9月～3月 (全39回)	まちづくり活動を進めていく上で必要な知識や技術を体系的・段階的に学習する機会を提供し、まちづくりの推進に向けて行動する人材を育成する。	1,237
*市民活動団体マネジメント講座	9月～10月 (全6回)	現在、広島市で活動している市民活動団体を対象に「資金・人材の確保」「組織運営」などの研修会を実施し、団体の組織づくり・運営の支援を図る。	122
*相談・コーディネート事業	4月～3月 (全21回)	生涯学習や市民活動に関する知識・経験を有する活動家・専門家を講師・相談者として招き、分野・テーマ別にオリエンテーションと個別の相談を実施する。活動希望者には参加のきっかけを助言し、活動者には活動上の悩み、疑問等に答えるとともに、参加者に情報交換、交流の場を提供する。	270
*まちづくりボランティア人材バンクの運営	4月～3月 (全13回)	仕事や趣味を通じて得た技術、特技、資格などを有する者を登録し、それらの技術等が社会の様々な場面で活かされるよう、市民活動団体等の要請に応じて、紹介、斡旋し、まちづくりボランティア活動の一層の活性化を図る。また、「まちづくり」分野の新設に向けての検討・整備を行う。	419
*地域発!まちづくりワークショップ	2月	広島市の担当部局及び各区区政振興課、公民館と連携・協力し、多文化共生、子育て支援、環境問題など市民生活に根ざした課題解決に向けてのワークショップを開催することにより、市民のまちづくり活動への啓発と参加を促進する機会を提供する。	106
まちづくり活動支援基金推進事業	4月～3月	市民主体のまちづくり活動の推進を図るため、助成した活動の発表会や交流会等を開催することにより、市民活動のレベルアップや活動相互の連携を図る。	-

まちづくり活動の総合的支援

事業名		予定時期	内 容	予算額
学習成果発表の場の提供	※公民館グループ等 成果発表事業	12月～1月 (全2回)	公民館等施設との連携を図り、生涯学習、市民活動の成果発表の機会を充実するため、市民活動団体やグループと共同で展示会、発表会を開催する。	千円 60
	※市民活動団体成果 発表事業	4月～3月	生涯学習、市民活動の成果発表の機会を充実するため、市民活動団体等と共同で展示会、発表会を開催する。	60
	※まちかどサロン事業	4月～3月	市民が生涯学習やまちづくり活動等の成果を発表できる場を設け、生涯学習及びまちづくり活動等の推進を図る。	※

(4) 学習環境の整備

事業名		予定時期	内 容	予算額
の 推 進 活 動	※市民活動支援総合 情報システムの運営	4月～3月	市民活動に関する総合的な情報システムの管理運営を行うとともに、生涯学習、ボランティア・まちづくり・NPOに関する情報の提供を行う。 情報の種類：施設、団体・サークル、イベント、講座・研修、講師・指導者、助成・表彰、募集など。	千円 1,242

(5) 生涯学習振興等のための調査・研究

事業名		予定時期	内 容	予算額
生 涯 学 習 等 に 関 する 調 査 ・ 研 究	※学習プログラム 開発事業	4月～3月	生涯学習の成果をボランティア活動やまちづくり活動に発展させるための学習プログラムの開発やモデル事業を公民館等との連携により実施し、市民の生涯学習、まちづくり活動の振興に寄与する。	千円 305
	※調査・研究事業	4月～3月	生涯学習や市民活動に関する他都市の動向についての基礎的資料の収集を行い、プラザ事業の参考とする。	72

3 公民館

事業名欄の「○」印は、「公民館学習会」を示す。「公民館学習会」は「広島市公民館学習会の実施方針」に基づき、公民館運営委員会の意見、事業アンケートを参考にしながら、実施方針に示されている事業体系に沿って、それぞれの地域の実情に応じた事業計画と各事業プログラムを作成し、事業を実施している。

なお、「公民館学習会」の各事業の「予算額」欄は空欄としているが、予算総額は50,525千円である。

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名		予定時期	内 容	予算額
社会の成熟に伴う学習需要に対応した学習機会の提供	市民アカデミー事業 趣味・教養講座	4月～3月	魅力的な学習会を求める声に応え、受益者負担による趣味・教養講座を実施する。年間70事業を予定。	千円 3,780
	☆広島学講座 (区民アカデミー講座) 【合併記念連携事業】	4月～3月	歴史・自然科学など様々な角度から広島について学習する各種講座や講演会を、文化財課及び博物館施設等と連携し、多様化・高度化する学習需要への対応を図る。約16事業	3,132
	企業・団体等との 連携講座	4月～3月	民間教育事業者、大学、市民活動団体等からの申請に基づき、各団体と共催で実施する。 防犯知識、金融知識、余暇活用等	—
社会の変化に対応した課題解決のための学習機会の提供	※○平和教育	4月～3月	平和大通り樹木探索のつどい、慰霊碑めぐり、被爆体験談等による平和学習、平和ポスター展、ピースキャンドル作りなど約100事業	
	※○国際理解・国際交流	4月～3月	国際理解講座、国際交流のつどい、日本語教室など約50事業	
	※○環境問題解決のための事業	4月～3月	環境講座、エコまつり、エコクッキング、ごみ減量、リサイクルなど約90事業	
	※○その他の社会的課題や行政・地域課題解決	4月～3月	防犯教室、防災講習会、地域理解講座、地域福祉学習など約210事業	
	◎外国人市民の日本語能力向上支援事業	4月～3月	市多文化共生担当課と連携して、外国人市民の日本語能力向上及びコミュニティ活動への参加を促進するため、日本語ボランティアのスキルアップ講座を企画実施する。3事業	337
	※○高度情報化社会に対応した事業	4月～3月	ICTセキュリティ講座、パソコン入門講座、ホームページボランティア養成講座など約120事業	
	◎公民館におけるパソコン活用支援 【竹屋・温品・似島・鈴が峰・安・三入・阿戸・彩が丘公民館】	4月～3月	インターネットの利用方法などの基本操作や相談を行い、ICT(インフォメーション&コミュニケーション・テクノロジー)の普及・充実を図る。8事業	39
	◎(新)公民館ICTまちづくりプロジェクト	4月～3月	生活お役立ち講座やワンポイント講座など、公民館ICTまちづくりプロジェクトの推進を図る。約80事業	686
	※人権教育	4月～3月	「人権教育講座の実施方針」に基づき、公民館学習会と並行して事業計画を立案し、学習会を実施する。 実施にあたっては、地域住民の人権尊重についての認識を深めるとともに、地域社会において人権教育を推進していく指導者の養成及び資質の向上を図ることを目的とする。 主な事業内容は、講座、講演会、グループリーダー研修、人権ポスター展など約100事業	2,645
◎出会いの場づくり支援事業	4月～3月	市こども未来企画課と連携して、若者に男女の出会いの場を提供し、コミュニケーション能力の向上やライブデザインを支援するセミナーなどを実施する。 各区2事業 各4回程度。	1,589	

	事業名	予定時期	内 容	予算額
家庭・地域の教育力再生のための学習機会の提供	*○子育て支援	4月～3月	子育てグループ交流会、子育てサポーター養成講座、オープンスペース、おはなし会など約 220 事業	千円
	*○家庭教育の技術や知識の向上目的	4月～3月	家庭教育学級、家庭教育講演会、家庭教育サロンなど約 140 事業	
	*○世代間交流	4月～3月	世代交流のつどい、三世代交流ひろば、自然・農業・生活体験など約 90 事業	
青少年の健全育成支援	*○学校週五日制対応	4月～3月	こども体験教室、こども料理教室、こども映画会など約 110 事業	
	*○長期休暇対応	4月～3月	子どもサマースクール、こども自然体験教室、夏休みお菓子づくり教室など約 130 事業	
	*○その他の健全育成	4月～3月	放課後体験教室、ボランティア・社会奉仕体験活動など約 180 事業	
男女共同参画社会の実現	*○男女共同参画社会形成のための事業	4月～3月	パートナーシップセミナー、男女共同参画講座、女性セミナー、団塊世代の生き方講座など約 80 事業	
	◎男女共同参画理解・実践事業	4月～3月	市男女共同参画推進員と連携して講座を企画、実施する。8 講座 各 3 回。	5 4 5
高齢者の生きがい支援	*○少子・高齢社会に対応した事業	4月～3月	高齢者学級、健康・暮らし・介護等学習会、団塊世代対応事業など約 190 事業	

(2) 自発的な学習の支援体制の充実

	事業名	予定時期	内 容	予算額
学習情報の収集・提供及び学習相談	*公民館だよりの発行	4月～3月	公民館主催事業、地域密着情報など生涯学習情報を提供するため、紙面の魅力づくりや読みやすさ、市民参加など様々な工夫をして広報紙（公民館だより）を編集し定期的に発行する。なお、配布にあたっては、各世帯への新聞折込や自治会による全戸回覧、職員による全戸配布など、確実かつ公平に地域住民の目に触れるよう配慮する。 発行館数 70 館（一部は複数館で共同発行する） 発行部数 約 5,044,000 部	千円 5, 5 9 2
学習グループの育成・学習活動の場の提供	*○社会教育団体・グループの育成指導	4月～3月	グループ代表者研修会、子ども会育成指導者・年少リーダー・ジュニアリーダー研修会など約 130 事業	
学習支援サービスの提供	学習資料等印刷サービス事業	4月～3月	利用者などからの要望に応じ、印刷機及び電子複写機を利用した学習資料などの印刷・コピーのサービスを実費で提供する。	2 4, 5 0 5
	*託児サービス事業	4月～3月	乳幼児を抱える保護者の学習参加を支援するため、各公民館で実施する家庭教育や子育て支援に係る生涯学習・まちづくり活動に関する交流、活動等の場に要望等に応じて託児サービス事業を実施する。	2, 1 5 0

(3) 学習成果の社会的活用・まちづくり活動の支援

事業名		予定時期	内 容	予算額
まちづくり活動の総合的支援、地域拠点化	※○市民活動の支援	4月～3月	砂持加勢まつり、安の花田植、花のまちづくり活動、地域の魅力づくり活動、郷土文化の継承活動など 約280 事業	千円
	※○学習成果の活用支援	4月～3月	公民館まつり、一日グループ体験、グループ作品展示・コンサートなど約210 事業	

(4) 学習環境の整備

事業名		予定時期	内 容	予算額
広報活動の推進	※市民活動支援総合情報システムの運営	4月～3月	市民活動に関する総合的な情報システムの管理運営を行うとともに、生涯学習、ボランティア・まちづくり・NPOに関する情報の提供を行う。 情報の種類：施設、団体・サークル、イベント、講座・研修、講師・指導者、助成・表彰、募集など。	千円 15,186
	公民館学習活動支援事業	4月～3月	「広島市域の公民館未設置小学校区における学習活動支援事業実施要領」に基づき、公民館の設置されていない小学校区(37 公民館・61 校区)に活動推進サポーターの配置に努め、公民館活動の重要性に対する理解を広く地域全体に深めるとともに、公民館事業の拡大と充実を図る。	—
市民の施設運営への参画	※公民館活動推進事業	4月～3月	「広島市地区公民館活動推進員設置要綱」に基づき、公民館の設置されていない小学校区(竹屋・鈴が峰・安・三入公民館・9 校区)に活動推進員を配置し、公民館活動の重要性に対する理解を広く地域全体に深めるとともに、公民館事業の拡大と充実を図る。	304

4 青少年野外活動センター・こども村

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額	
社会の変化に対応した課題解決のための学習機会の提供	※ふれあい酪農体験 【こども村】	4月～3月	学校野外活動実施シーズンに、要請に応じてバター作り・餌やり体験・動物との触れ合いを通して、子どもに①生命の大切さ、②食べ物の大切さ、③動物と共存することの必要性、④ものづくりの喜び等について、学習する機会を提供する。年60回程度	千円 475
	※のびたファーム 【こども村】	5月～1月 (全5回)	農園野菜の収穫や酪農体験、それを使用した料理・乳製品作り等子どもに農業及び自然に親しむ機会を与え、子どもの農業及び食育に関する理解を深め、情操を豊かにし、子どもの健全な成長に寄与する。小学生50名	39
	※わら細工教室 【こども村】	5月～3月	学校野外活動実施シーズンに、学校の要請に応じてわらぞうり作り・なわなない体験に地域の高齢者を講師として招聘し、製作活動を通じての触れあいにより、世代間交流を進め、参加者の農業に関する関心を深める。併せて、農業の伝統文化・技術の継承を図る。年11回程度	541
	※うしずファーム クラブ 【こども村】	10月	牛舎の清掃・搾乳・餌やり体験・乳製品作り等の酪農体験や農業体験を通して、子どもに農業及び自然に親しむ機会を与えて、子どもの農業及び食育に関する理解を深めるとともに、情操を豊かにし、子どもの健全な成長に寄与する。年1回、小学校低学年42名	24
	※日帰りわら細工教室 【こども村】	4月～3月 (全2回)	地域の高齢者を講師として招聘し、わらぞうり作り・なわなない体験を通じての触れあいにより、世代間交流を進めるとともに、参加者の農業に関する関心を深める。併せて、農業の伝統文化・技術の継承を図る。親子20名	24
	※日帰り酪農体験事業 【こども村】	4月～3月 (全2回)	動物とのふれあい、乳製品づくり等の酪農体験を通して、普段体験できない畜産業に触れる機会を提供し、酪農の楽しさ・大変さを体験させる。親子30名	※
	うしずクリエイティブ クラブ 【青少年野外活動センター】	12月	自然の素材を生かしたものづくりを通して、楽しさや喜びを経験し、豊かな情操を養う。小中学生36名	※
家庭・地域の教育力再生のための学習機会の提供	青少年野外活動センター オープンデー 【青少年野外活動センター】	10月	オリエンテーリングなどの特徴あるプログラムを通して、豊かな自然に触れるとともに、広く市民に対して野外活動センターを周知する機会とする。また、こども村と協同実施する。	12
	※こども村オープンデー 【こども村】	10月	牧場及び果樹観察園を開放し、動物とのふれあいや乳製品づくり、竹細工などの体験の場・果樹等の観察の場を提供する。また、青少年野外活動センターと協同実施する。	※
	うしずひよこクラブ 【青少年野外活動センター】	9月	山歩き、お菓子作りなどの体験プログラムを通して、何事にもチャレンジするたくましい心を育てる。幼児30名	※
青少年の健全育成支援	うしずチャレンジ クラブ 【青少年野外活動センター】	3月	自然の中での体験や自然から得られるものを利用した創作活動を通して、自然に対する興味関心を高めるとともに自らの力で課題に取り組もうとする態度を養い、積極性を身につける。小学校低学年50名	※
	☆若者感動体験事業 (感動塾・みちくさ)	8月	自然の中で、生物やそれを取り巻く谷川などに触れ、自然に対する興味と関心を高めるとともに、子どもの科学的な興味・関心を喚起し、新しい発見や感動を体験させ、子どもたちの可能性や生きる力を導き出す。企画運営は青年スタッフを募り、事前の研修やプログラム作りなどボランティア体験の場を提供する。小学生48名【国等助成】	1,000 (再掲)
	野外活動ボランティア 体験講座 【青少年野外活動センター】	5月 6月	野外活動に関する基礎技術を習得し、野外活動の実践ができるリーダーを養成する。18歳以上50名	44
	小河内柿もぎ隊 共催事業 【青少年野外活動センター】	10月	小河内柿もぎ隊に施設機能を提供するなどして共催・実施し、併せて利用促進を図る。	10
	野外活動体験事業 【青少年野外活動センター】	7月 11月	オリエンテーリング、ディスクゴルフ、野外炊飯など施設で体験できる野外活動を通して、家族・グループ等での利用につなげて青少年の健全育成を図る。30名	12

事業名		予定時期	内容	予算額
青少年健全育成支援	受入事業	4月～3月	学校野外活動を含む利用者に対し、予約受付・調整並びに事前指導・当日のプログラム指導・その他相談対応等を行うことで、利用者の活動を支援し、もって、施設の利用促進につなげるとともに、施設機能の達成を図る。	千円 ※
	学校との野外活動共催事業	4月～3月	学校の授業では体験できない野外体験活動を、野外活動センター職員と学校教員で話し合い、その学校に適したプログラムを計画し提供する。小中学校 200 名 青少年野外活動センターは 2 回、こども村は 4 回実施。	※
	公民館等との共催事業【青少年野外活動センター】	5月～3月	地域や公民館等の施設で行われる事業に、出前講師として参加することにより、施設から遠い地域の児童・生徒に野外活動を体験する機会を提供する。小中学生 30 名、年 5 回程度。	※
	※公民館等との共催事業【こども村】	5月～3月(全5回)	地域や公民館等で行われる事業に、出前講師として参加し、地域の児童・生徒に酪農体験等を通して、食育を学ぶ機会を提供する。20 名	61

(2) 自発的な学習の支援体制の充実

事業名		予定時期	内容	予算額
学習情報収集・提供及び学習相談	小・中学校野外活動指導者講習会【青少年野外活動センター】	4月8月	施設利用を予定している小中学校の指導者を対象に、現地で活動プログラムの体験や活動上の留意事項等の研修を行い、野外活動に関する企画・実施能力の向上を図る。100 名	千円 30
学習グループの育成・提供	ボランティアグループ「くわがた」の育成・支援【青少年野外活動センター】	4月～3月	野外活動についての必要な知識・技術の習得や、ボランティアスタッフとしての学習を支援し、青年期の成長、人格形成を助けるため、学習会や話し合いへの助言、キャンプの企画運営協力などを行う。	※
学習支援サービスの提供	学習資料等印刷サービス事業	4月～3月	利用者などからの要望に応じ、印刷機及び電子複写機を利用した学習資料などの印刷・コピーのサービスを実費で提供する。	10

5 三滝少年自然の家・グリーンスポーツセンター

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額
課題解決のための学習機会 社会の変化に対応した 再生のための学習 機会提供	*わくわくランド in みたき	1 1 月 保護者から離れ、三滝の自然を探索することの出来るオリエンテーリング、天体観測などの活動を通して、動植物、星空などの自然に親しむ機会を提供する。年長児 16 名	千円 4 4
	*誰でもできる大人の 野遊び入門講座	4 月 9 月 1 1 月 2 月 野外炊飯、草木染め、ネイチャークラフトなど自然体験活動を通して、野外活動の楽しさ、面白さ、驚きを体験する講座を行う。さらに、自然体験活動指導者への意欲・関心を育成する。高校生相当以上 15 名	2 7
家庭・地域の教育力 再生のための学習 機会提供	*三滝自然ファミリー ランド	5 月 1 0 月 1 月 季節の山の散策や自然観察、野外料理等を通して、他の家族との交流とともに、家族間の絆を深める。18 家族	1 6 5
	*三滝少年自然の家 オープンデー	1 0 月 施設を広く市民に開放し、施設の設置目的と概要の周知を図る。施設のプログラムを実施し体験の場を提供する。	1
青少年の健全育成支援	*ボランティア育成 セミナー	6 月 7 月 1 1 月 主催事業に参加するボランティアと連携し、事業実施に必要なスキルを身につける機会を提供する。青年 30 名	2
	*三滝サマーアドベン チャーキャンプ	8 月 バンガローテントで生活し、自炊や自然体験を通して、普段できないような体験をして、自然に親しむ機会を提供する。小学 5 年～中学生 56 名	1 5 7
	☆若者感動体験事業 (感動塾・みちくさ)	8 月 自然の中で、生物やそれを取り巻く谷川などに触れ、自然に対する興味と関心を高めるとともに、子どもの科学的な興味・関心を喚起し、新しい発見や感動を体験させ、子どもたちの可能性や生きる力を導き出す。企画運営は青年スタッフを募り、事前の研修やプログラム作りなどボランティア体験の場を提供する。小学生 56 名 【国等助成】	1, 0 0 0 (再掲)
	*集まれ！みたき キッズランド	1 1 月 保護者から離れ、恵まれた自然環境の中で多くの子どもと集団生活をする事で、自立性・協調性を培えるような体験をする。小学校低学年 36 名	4 4
	*三滝自然ワンダー ランド	6 月 3 月 野鳥、植物、星空など三滝の持つ自然の魅力を背景に、日常体験できない自然体験活動を行い、自然の魅力を満喫し、人間的な成長を図る。小学 4 年～6 年 70 名	1 5 8
	*受入れ事業 自然体験・集団宿泊体験	4 月～3 月 (1)小中学校の利用目的に沿った活動が達成できるように情報の提供、相談に応じる。 (2)子ども会等少年団体の利用計画に対して、独自性を尊重しながら目的に沿った活動ができるよう支援する。 (3)三滝少年自然の家とグリーンスポーツセンターの利用が一体的にできるように活動プログラムの組み合わせ等の情報を利用団体に提供する。 (4)活動プログラムは、登山、ハイキング、自然観察、野外炊飯、レクリエーションなどを幅広く活動できるようにするとともに、時間、対象者、活動場所等を明確にして利用しやすい情報を提供する。	※
	*三滝うどんまつり	3 月 地域に施設を開放し、地域の子どもたちに、うどん作りを通して、地域の方々とのふれあいや交流を深める。	※
	*こども平和キャンプ	8 月 三滝少年自然の家と似島臨海少年自然の家の立地条件を活かし、平和記念資料館と連携しながら、広島歴史、被爆の実態、碑巡り、遺跡見学などを通して、戦争や平和について学習する。小学 4 年～中学生 56 名	5
	*平和学習プログラム	4 月～3 月 受入れ事業のプログラムとして、広島歴史、被爆の実態、碑巡り、遺跡見学などを通じた平和学習を提供する。	※
	*古代キャンプ in 三滝	1 0 月 文化財課と共催し、人と自然のかかわりを考え、古代への興味・関心呼び起こし、地域の歴史への視野を広げる。小学校高学年 50 名	※
	*三滝アドベンチャー ランド	1 2 月 学校での野外活動や日常生活などでの経験を活かすとともに、三滝の自然を探索することの出来るオリエンテーリング、天体観測、野外炊飯などの活動を通して、『生きる力』を養う機会を提供する。小学 5 年～中学生 56 名	7 5

(2) 自発的な学習の支援体制の充実

事業名	予定時期	内 容	予算額
学習情報の収集・提供及び学習者相談	※小・中学校野外活動指導者講習会	4月 施設を利用する小中学校野外活動担当者に対して、野外活動の意義、食中毒について研修を深め、活動が効率よく実施できるように事前研修を行う。教職員30名	千円 1
	※利用団体指導者研修会	5月 夏休み期間中に、施設を利用する団体の代表に対して、施設の設定目的、利用の仕方について事前の研修を行う。40団体の代表者80名	1
	※出前講座	4月～3月 小中学校や公民館等において、体験的な学習に必要な知識やスキルについての実習や講演などの機会を提供する。	※
学習グループの育成・学習活動の場の提供	※「広島野外活動クラブ」の支援・育成	4月～3月 野外活動についての必要な知識・技術の習得や、ボランティアスタッフとしての学習を支援し、青年期の成長、人格形成を助けるため、学習会や話し合いへの助言、キャンプの企画運営協力などを行う。	※
学習支援サービスの提供	学習資料等印刷サービス事業	4月～3月 利用者などからの要望に応じ、印刷機及び電子複写機を利用した学習資料などの印刷・コピーのサービスを実費で提供する。	18

(3) 学習成果の社会的活用・まちづくり活動の支援

事業名	予定時期	内 容	予算額
まちづくり活動の総合的支援 地域拠点化	※三滝ふれあいの道づくり	11月 3月 (全4回) 三滝山の自然や歴史を中心とした研修を行い、「三滝山ガイドボランティア」としての知識等を身につける機会を提供する。成人15名	千円 ※
	※三滝子どもまつり	12月 地元町内会、子ども会、ボランティアグループと連携して、施設を開放して、親子で楽しめる活動を提供する。	※

6 似島臨海少年自然の家

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名		予定時期	内 容	予算額
社会の変化に対応した課題解決のための学習機会の提供	※リフレッシュ キャンプ イン 似島	8月	アレルギー性の皮膚疾患の子どもを対象に、海水プールや近隣の海浜を活用した野外活動を行い、同じ悩みを持つ家族間の交流を促進するとともに、心身のリフレッシュを図る。家族 60 名	千円 1 2
	※海の日オープンデー	7月	広く市民に施設を開放し、少年自然の家と海水プールの認知度アップ及び利用促進へとつなげていく。宿泊は小・中学生とその家族 60 名、日帰りは制限なし	1 5 9
家庭・地域の教育力再生のための学習機会の提供	※家族海カヌー体験	10月	海カヌー漕艇を通して、カヌーに関する基礎的な知識、技術を身に付け、家族間の交流を深めるとともにカヌー人口の拡大を図る。家族 60 名	4 7
	※ドキドキ似島カキうち体験	1月	似島特産のカキをつかったカキうち体験を通して、似島の魅力を PR し、家族間の交流を深める。家族 60 名	1 2
	みかん栽培体験事業	5月～3月 (全5回)	地域と連携し、年間を通して離農者から借り上げたみかんの木を栽培体験する機会を提供し、農業理解と食物への感謝の心を育む。親子 30 名	—
	にのしまみかん感謝祭	11月	地元みかん農家等と共に自分たちで育てたみかんを収穫し、喜びを分かち合う。また、地元のみかん農家の方達との交流を通して、農業へのさらなる関心を高める。	—
	※家族プールカヌー体験	4月 (全2回)	プールカヌー漕艇を通して、カヌーに関する基礎的な知識、技術を身に付け、家族間の交流を深めるとともにカヌー人口の拡大を図る。家族 60 名	※
	※家族初心者投げ釣り大会	5月 10月	釣りに親しむ機会を提供するとともに、家族共通の体験を通じた家族間のコミュニケーションづくりの促進と環境教育の実践を図る。釣り初心者家族	2 2
	※家族バウムクーヘン教室	3月	日本におけるバウムクーヘン発祥の地である似島で、当時のレンピをもとにバウムクーヘンづくりを体験し、家族間の交流を深める機会を提供する。家族 60 名	2 4
	※自然の家出張 PR	4月～3月 (全4回)	公民館まつりやその他のイベントにおいて、バウムクーヘンづくりやクラフトなどのプログラムの体験を通して、施設の認知度・関心を高め利用者の拡大を図る。	5 5
青少年の健全育成支援	☆若者感動体験事業 (感動塾・みちくさ)	9月	自然の中で、生物やそれを取り巻く谷川などに触れ、自然に対する興味と関心を高めるとともに、子どもの科学的な興味・関心を喚起し、新しい発見や感動を体験させ、子どもたちの可能性や生きる力を導き出す。企画運営は青年スタッフを募り、事前の研修やプログラム作りなどボランティア体験の場を提供する。小学生 56 名 【国等助成】	1,000 (再掲)
	※あつまれ似島	12月	クラフト、野外炊飯、自然観察など自然の中での集団生活を通して、自然に親しみ、自主性・協調性を養い、友愛の精神を培うとともに、創造する喜びを体験し、生きる力を育む機会を提供する。小学4年～中学生 60 名	1 6
	※にのしまこどもアドベンチャー隊	10月 11月	アドベンチャー登山や交流ゲームなど似島の自然を利用したプログラムを通じて自然に親しみ、関心を持たせる。また、自主性・協調性を養い、思いやりのある子どもを育成する機会を提供する。小学4年～6年生 48 名	5 3
	※にのしまサポートスタッフセミナー	6月～1月 (全9回)	ボランティアへの事前研修を行う中で、課題を見つけ解決していく。また、ボランティアのスキルアップへとつなげていく。野外活動に関心のある成人 30 名	1 2 0
	※にのしまこども農業体験隊	12月	自然の家が管理するみかんの収穫体験等を通して農業への興味・関心を高めていくとともに、現代の子どもに不足がちな自然体験の場を提供する。小学4年～6年生 48 名	2 1
	※にのしまこども漁業体験隊	1月	カキうち体験等を通して漁業への興味・関心を高め、不足がちな自然体験の場を提供する。小学4年～6年生 48 名	2 1
	※総合学習（特色ある海洋プログラム）	5月～ 10月 (全4回)	施設の特徴であるローボートを活用して似島小・中学校と連携して総合的な学習に取組み、自ら課題を設定し、進んで解決する子どもたちの育成を図る。	※

事業名		予定時期	内 容	予算額
青少年の健全育成支援	※こども平和キャンプ	8月	平和記念資料館、三滝少年自然の家との共催により、立地条件を活かし、広島歴史、被爆の実態、碑巡り、遺跡見学などを通して、戦争や平和について学習する。小学4年～6年生60名	千円 10
	※受入事業 自主活動の支援	4月～3月	集団宿泊訓練や野外観察、自然探求、体育、レクリエーション活動など様々な体験活動を通して、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養い、社会性を身に付け、子どもの「生きる力」を育む活動とするため相談、指導、助言、支援を行う。	※
	※受入事業 野外活動における海洋学習	4月～ 11月	ローボットやカヌーの海洋学習を通して、海に対する興味・関心を育て、海に親しみ海を愛する心を育み、挑戦する冒険心を培い、仲間と協力することを学ぶ。	※
	※受入事業 野外活動における海水プールでのカヌー学習	4月～ 11月	海水プールでのカヌー漕艇を通して、カヌーに関する基礎的な知識・技術を習得し、水に親しみ、あわせて未知なるものへ挑戦する冒険心を培う。	※
	※平和学習プログラム	4月～3月	広島歴史、被爆の実態、碑巡り、遺跡見学等による学習機会を提供する。	※

(2) 自発的な学習の支援体制の充実

事業名		予定時期	内 容	予算額
学習情報の収集・提供及び学習相談	※小・中学校野外活動指導者講習会	4月	利用に関する事前説明と海洋学習・登山・カヌー体験の場を提供し、体験学習に対する理解を深め、指導者としての資質の向上を図る。教職員64名	千円 31
	※利用団体指導者研修会	5月	利用団体の指導者に、利用に関する事前説明と学習プログラム等の体験の場を提供し、施設への理解と指導者としての資質の向上を図る。団体指導者64名	35
学習グループの育成・学習活動の場の提供	※施設ボランティア「海賊船」の育成	4月～3月	自然体験活動に関わる研修と施設でのボランティア活動を通して、自然体験活動を支援する指導者の育成を行うとともに、ボランティア活動への意欲・関心を高める。	※
学習支援サービスの提供	学習資料等印刷サービス事業	4月～3月	利用者などからの要望に応じ、印刷機及び電子複写機を利用した学習資料などの印刷・コピーのサービスを実費で提供する。	10

(3) 学習成果の社会的活用・まちづくり活動の支援

事業名		予定時期	内 容	予算額
総合的支援 まちづくり活動	※にのしま愛らんどフェスタ	11月	似島公民館と共催で、似島の特性を生かした事業や学習成果の発表など地域の学びとふれあいの集いを開催し、まちづくりの活性化を図る。	千円 ※
	※似島ホテルの里整備事業	4月～ 11月 (全4回)	南区役所区政振興課及び似島公民館との共催により、似島の休耕田を利用し、ヘイケボタルの生息しやすい環境の整備をすることで、ホテルの再生に取組む。	※

7 青少年センター

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額
社会の成熟に伴う学習需要に対応した 学習機会の提供	* 青年教室 4月～3月	青少年センターの継続的な利用のきっかけとするための学習機会の提供を行う。 【1 自家製生ハムの作り方】: 手作りできる生ハムの作り方を学ぶ。青年 15 名、1 回。 【2 はじめてのパン作り】: パン作りの基礎と食生活の改善について学ぶ。青年 15 名、3 回。 【3 燻製教室】: ダンボール箱などでできる簡単な燻製作りの教室。青年 15 名、1 回。 【4 ヨガ体験講座】: ヨガのポーズや呼吸法を学習する。青年 15 名、3 回。 【5 アロマを楽しむ】: アロマキャンドル、アロマオイルづくりを学ぶ。青年 15 名、2 回。 【6 時事英語講座】: 新聞等で使用される英語表現と世界情勢を学習する。青年 15 名、4 回。 【7 はじめてのハングル】: あいさつ、簡単な日常会話、ハングル文字の基礎を学ぶ。青年 15 名、5 回。 【8 ボールペン字入門】: ペンの持ち方や基本的な書き方など、日常生活に役立つ美しい字の書き方を学ぶ。青年 15 名、4 回。 【9 上田宗箇流茶道教室】: 上田宗箇流の茶の湯の基本を学習する。青年 10 名、12 回。	千円 4 8
社会の変化に対応した課題解決 のための学習機会の提供	* 平和公園を英語でガイド 7月 (全3回)	外国人に平和公園を案内し、ヒロシマの歴史や願いを英語で紹介できるよう、実地を交えて学習することを通して英語力のアップなどコミュニケーション能力のアップと広島市民としての平和への意識を高める。青年 20 名	8
	* 食育講座 5月～6月 (全3回)	栄養の偏り、不規則な食事、肥満や生活習慣病の増加、過度の痩身志向などの問題を自ら改善していけるよう、講義や基本的な調理実習を通して食について学習する。青年 20 名	4 1
	* 人権教育講座 1 2月	「人権教育講座の実施方針」に基づき、人権についての認識を深める学習会を行う。青年 25 名	6
家庭・地域の教育力再生 のための学習機会の提供	* 第 2 1 回中区子どもまつり 8月	夏休み最後のイベントとして中区役所が取り組んでいる子どもまつりにおいて共催し、青少年の余暇の充実や生活相談、生活改善指導などを通じて健全育成を図るとともに、当センターの周知を図る機会とする。	1 5
青少年の健全育成支援	* ⑨施設ボランティアのための P A 講座 5月～10月 (全3回)	PA アンプ(音響機材)について操作方法等を学び、その学習を青少年センター主催事業で活用する。市民 15 名	5 1
	* ⑨高校生ボランティア入門講座 8月 (全4回)	ボランティア活動について学び、視野を広げ、実践することにより、自主性や社会性を養い、他人を思いやる豊かな心を育てる。高校生 15 名	4 6
	* ⑨児童文化講演会 7月	こども図書館と共催し、本の製作までの話や作品についての作者の思いなどを学び、作品への理解を深め、親子のふれあいや情操教育の一助とする。親子 60 名	1 0
	* 高校生保育ボランティア入門講座 5月～6月 (全3回)	育児放棄や児童虐待が社会問題の中、子どもと接する楽しさを通して、子育ての喜びや大切さ、親の役割や子ども観などについて認識を深めるきっかけとする。修了後は、高校生保育ボランティアグループに加入を促し、継続的な活動ができるよう支援する。高校生 15 名	2 3
	* コミュニケーション講座 8月 (全4回)	アサーション、カウンセリングなどの手法を使って、自分の人間関係の癖をつかんだり、周囲との関係のあり方を見直し、コミュニケーション能力の向上を図る。青年 20 名	5 6

事業名	予定時期	内 容	予算額	
青少年の健全育成支援	※ワーク&ライフプランニング	9月 (全3回)	青年期の発達課題であるアイデンティティの確立、親からの自立の達成に向けて、社会人として必要な職業生活に関する知識・技術の修得や、ライフプランなどを考える。青年 20 名	千円 4 4
	※青少年スポーツ大会	10月	利用サークル・団体及び青少年同士の交流を図り、親睦を深めるため、広島市青年団体連絡会議と協力して企画運営し、スポーツ大会を実施する。青年 70 名	1 5
	※文化芸術教室	11月～ 12月 (全6回)	音楽・演劇・映像・身体表現などの芸術文化活動を促進する為のきっかけづくりを行い、利用促進を図る。また、優れた芸術文化や新しいジャンルの芸術の鑑賞や体験の機会をつくることで、裾野を広げる。青年 20 名	9 2
	※子どもの文化体験教室	1月～3月 (全5回)	子ども達に芸術に親しむ体験活動などを行い、文化・芸術の裾野を広げ、次世代を育成する。また、講師を青年が務めることで、自身の成長や次世代の講師の育成も合わせてねらう。小・中学生 20 名	8 5
	※高校生ダンス倶楽部	1月～3月 (全5回)	基礎的なHipHopダンスやよさこいなどの身体表現を通して、身体能力や表現力を高め、利用促進を図る。また、学校の枠を超えた交流の機会とする。高校生 20 名	7 0
	※青年がつくる平和プロジェクト	11月	様々な文化芸術活動を行っている青年が、平和をテーマに集い、それぞれの形で平和へのアピールを行い、文化推進と交流する機会を提供する。市民 100 名	8 3 5
	※ロビー活用プロジェクト	5月～3月 (全4回)	青少年だけでなく市民が気軽につどい交流する空間として、ロビーでお茶会などを開催し、施設を広く認知してもらい、利用促進を図る。市民 30 名	3 9
	※高校生英語でまち歩き	10月～ 11月 (全3回)	外国人に広島の特徴を伝えたり、観光スポットを案内できるように、ガイドで使える英語を学習し、地域の活性化や青少年のアイデンティティの形成を図る。高校生 15 名	1 0
	※情報発信クリニック	6月 (全3回)	様々な青年活動を行うなかで、紙媒体・ホームページ・ブログなどを使って効果的に広報するための、デザインや制作技術、発信のテクニックを学ぶ。青年 10 名	1 1 6
	※赤十字救急法講習会	7月 (全3回)	救急法を学ぶことで、赤十字の理念を学び、奉仕活動をする人を養成する。市民 15 名	※

(2) 自発的な学習の支援体制の充実

事業名	予定時期	内 容	予算額	
学習情報 の収集・ 提供	☆職業適性診断コーナーの開設	4月～3月	職業選択やキャリア開発にかかるコンサルティングを、青年自身がプログラムに従って自分で適性診断できるパソコンを常時利用できるコーナーを開設するとともに、就職活動に役立つ情報や書籍等を設置し、従来のフリーターの就職活動を主目的とするだけでなく、昨今の新規就職希望者の就職難を踏まえ、高校生・大学生の進路選択、就職活動に役立つ情報提供をしていく。	千円 2 1 9
	※高校生保育ボランティアの活動支援	4月～3月 (全12回)	広島市青年団体連絡会議などの青年団体の活性化を目指し、指導助言を行う。青年 25 名	2 5
	※青年団体の支援	4月～3月 (全12回)	広島市青年団体連絡会議などの青年団体の活性化を目指し、指導助言を行う。青年 25 名	1 0
学習資料 の提供	学習資料等印刷サービス事業	4月～3月	利用者などからの要望に応じ、印刷機及び電子複写機を利用した学習資料などの印刷・コピーのサービスを実費で提供する。	2 4 0

(3) 学習成果の社会的活用・まちづくり活動の支援

事業名		予定時期	内 容	予算額																						
総合的支援	※サンタプロジェクト	9月～ 12月 (全13回)	青年の企画運営で、家族から預かったプレゼントをサンタに扮した青年が届け、未来の青年たちに将来青年活動に興味を持ってもらうきっかけを提供する。また、青少年が社会性を身につけ、社会の中の一員として積極的に社会と関わっていけるボランティア活動の場を作り、仲間の輪を拡げて、青年活動の活性化を図る。青年30名	千円 115																						
				学習成果発表の場の提供	<tr> <td rowspan="5">学習成果発表の場の提供</td> <td>※高校生ライブハウス</td> <td>6月～3月 (全12回)</td> <td>バンド発表会(ライブ)を企画運営し、自主性・自発性をはぐくむと共に普段交流のない学校外の生徒と交流を行う。また、高校生世代の音楽活動の促進や青少年センターの利用促進を図る。高校生30名</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>※ヤングフェスタ</td> <td>3月</td> <td>グループの学習や活動の成果を発表する場を提供し、利用者間の交流や市民との交流を図り、グループ活動の活性化、青少年センターの利用促進を図る。</td> <td>2,564</td> </tr> <tr> <td>※ギャラリーSeisyo</td> <td>4月～3月</td> <td>学習活動の発表の場を充実させ、青年の自己実現の支援を行い、青年の相互交流を促進するための芸術・文化活動等の発表・展示を行う。</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>※ロビー劇場</td> <td>5月～1月 (全5回)</td> <td>青年の日頃の活動成果の発表の場として、音楽等のパフォーマンスの鑑賞機会を提供する。運営は青年による実行委員会で行う。青年40名</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>※アングラ劇場</td> <td>4月～ 12月 (全5回)</td> <td>演劇活動を行っている青年の創作・実験の場とするとともに、他の青年の鑑賞機会を提供する。運営は青年による運営委員等で行う。青年40名</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>※エールエール イベント広場</td> <td>7月</td> <td>青少年センターを主に利用している青年たちのダンス、演劇、音楽などの活動の発表の機会とし、文化活動の促進を図る。また青少年センターの存在を広く広報する機会とする。市民120名</td> <td>20</td> </tr>	学習成果発表の場の提供	※高校生ライブハウス	6月～3月 (全12回)	バンド発表会(ライブ)を企画運営し、自主性・自発性をはぐくむと共に普段交流のない学校外の生徒と交流を行う。また、高校生世代の音楽活動の促進や青少年センターの利用促進を図る。高校生30名	65	※ヤングフェスタ	3月	グループの学習や活動の成果を発表する場を提供し、利用者間の交流や市民との交流を図り、グループ活動の活性化、青少年センターの利用促進を図る。	2,564	※ギャラリーSeisyo	4月～3月	学習活動の発表の場を充実させ、青年の自己実現の支援を行い、青年の相互交流を促進するための芸術・文化活動等の発表・展示を行う。	35	※ロビー劇場	5月～1月 (全5回)	青年の日頃の活動成果の発表の場として、音楽等のパフォーマンスの鑑賞機会を提供する。運営は青年による実行委員会で行う。青年40名	69	※アングラ劇場	4月～ 12月 (全5回)	演劇活動を行っている青年の創作・実験の場とするとともに、他の青年の鑑賞機会を提供する。運営は青年による運営委員等で行う。青年40名	75
学習成果発表の場の提供	※高校生ライブハウス	6月～3月 (全12回)	バンド発表会(ライブ)を企画運営し、自主性・自発性をはぐくむと共に普段交流のない学校外の生徒と交流を行う。また、高校生世代の音楽活動の促進や青少年センターの利用促進を図る。高校生30名	65																						
	※ヤングフェスタ	3月	グループの学習や活動の成果を発表する場を提供し、利用者間の交流や市民との交流を図り、グループ活動の活性化、青少年センターの利用促進を図る。	2,564																						
	※ギャラリーSeisyo	4月～3月	学習活動の発表の場を充実させ、青年の自己実現の支援を行い、青年の相互交流を促進するための芸術・文化活動等の発表・展示を行う。	35																						
	※ロビー劇場	5月～1月 (全5回)	青年の日頃の活動成果の発表の場として、音楽等のパフォーマンスの鑑賞機会を提供する。運営は青年による実行委員会で行う。青年40名	69																						
	※アングラ劇場	4月～ 12月 (全5回)	演劇活動を行っている青年の創作・実験の場とするとともに、他の青年の鑑賞機会を提供する。運営は青年による運営委員等で行う。青年40名	75																						
※エールエール イベント広場	7月	青少年センターを主に利用している青年たちのダンス、演劇、音楽などの活動の発表の機会とし、文化活動の促進を図る。また青少年センターの存在を広く広報する機会とする。市民120名	20																							

(4) 学習環境の整備

事業名		予定時期	内 容	予算額
広報活動の推進	◎市民活動支援総合 情報システムの運営	4月～3月	市民活動に関する総合的な情報システムの管理運営を行うとともに、生涯学習、ボランティア・まちづくり・NPOに関する情報の提供を行う。 情報の種類：施設、団体・サークル、イベント、講座・研修、講師・指導者、助成・表彰、募集など。	千円 190

8 勤労青少年ホーム

勤労青少年ホームの各事業の「予算額」欄は空欄としているが、予算総額は6,052千円で、内訳は、中央：2,735千円、安佐：1,616千円、佐伯：1,701千円である。

(1) 多様な学習機会の充実・提供

事業名	予定時期	内 容	予算額
社会の成熟に伴う学習需要に対応した学習機会の提供	※余暇活動の場の提供 (学習機会の提供)	「料理の基本講座」、「経済学入門」、「浴衣の着付け」など勤労青少年の余暇活動を促進するための講座や行事 38事業 158回 《中央》14事業 84回 《安佐》12事業 42回 《佐伯》12事業 32回	千円
	市民アカデミー事業 「企業・団体等との連携講座」	民間教育事業者、大学、市民活動団体等からの申請に基づき、各団体と共催で実施する。 防犯知識、金融知識、余暇活用など	—
決のための学習機会への提供	※職業的自立の促進 (学習機会の提供)	「コミュニケーション技法入門」、「ビジネスマナー入門」、「秘書検定から学ぶビジネススキル」など勤労青少年のキャリア形成を支援する講座・行事など 24事業 157回 《中央》7事業 56回 《安佐》8事業 42回 《佐伯》9事業 59回	
青少年の健全育成支援	※余暇活動の場の提供 (仲間づくりの場の提供)	「3ホーム交流事業」、「ホームまつり」など勤労青少年の仲間づくりの支援につながる講座や行事 15事業 17回 《中央》6事業 7回 《安佐》6事業 6回 《佐伯》3事業 4回	
	※社会性の涵養(サークル活動の活性化)	「サークル自主企画講座」、「茶道入門」、「陶芸入門」など勤労青少年のサークル活動の活性化を促進するための講座や行事 11事業 31回 《中央》1事業 5回 《安佐》5事業 13回 《佐伯》5事業 13回	
	※社会性の涵養(相談事業・イベントの開催)	「若者の自立・就職サポート相談会」等の相談事業・イベントの開催 3事業 60回 《中央》1事業 36回 《安佐》1事業 12回 《佐伯》1事業 12回	
	※職業的自立の促進 (相談事業の実施)	「青少年キャリアカウンセリング」、「若者のための相談コーナー」「キャリアカウンセリングコーナー」など勤労青少年の就労やメンタルの相談会など 3事業 138回 《中央》1事業 48回 《安佐》1事業 46回 《佐伯》1事業 44回	

(2) 自発的な学習の支援体制の充実

事業名	予定時期	内 容	予算額
学習情報の収集・提供及び学習相談	※利用促進策 (PR活動)	「ホームページの運営」、「メールマガジンの発行」など施設や事業の広報活動など 5事業 《中央》1事業 《安佐》2事業 《佐伯》2事業	千円
学習支援サービス	学習資料等印刷サービス事業	利用者などからの要望に応じ、印刷機及び電子複写機を利用した学習資料などの印刷・コピーのサービスを実費で提供する。	165

(3) 学習成果の社会的活用・まちづくり活動の支援

事業名	予定時期	内 容	予算額
まちづくり活動 の総合的支援	4月～3月	「ボランティア入門講座」、「地域との交流事業」、「子どもクッキング」など地域対象イベント・講座企画実施の支援 6事業 13回 《中央》2事業 10回 《安佐》2事業 1回 ※1つは通年事業 《佐伯》2事業 2回	千円

(4) 学習環境の整備

事業名	予定時期	内 容	予算額
広報活動の推進	4月～3月	市民活動に関する総合的な情報システムの管理運営を行うとともに、生涯学習、ボランティア・まちづくり・NPOに関する情報の提供を行う。 情報の種類：施設、団体・サークル、イベント、講座・研修、講師・指導者、助成・表彰、募集など。	千円 —
市民の施設運営への参画	4月～3月	「3ホーム交流事業実行委員会」、「利用者連絡協議会」、「ホーム祭り実行委員会」などのイベントの企画運営の支援 12事業 46回 《中央》3事業 16回 《安佐》5事業 15回 《佐伯》4事業 15回	

VI 勤労者福祉に関する事業の実施

1 広島サンプラザ

(1) ホール事業の実施

事業名	予定時期	内 容	予算額
スポーツ教室	4月～3月	硬式庭球教室（初級コース（昼・夜）、経験者コース（夜）の3教室）の開催 ・年3期募集（1期：3～4か月） ・1期当たり20回	千円 1,836
文化教室	4月～3月	子どもクラシックバレエ、フラダンス、書道、華道、茶道、中国語、韓国語等文化教室（45教室）の開催 ・年4期募集（1期：3か月） ・1期当たり11回、9回、6回の3コース	20,085
秋の文化祭	10月	文化教室による美術作品の展示会等の開催	269

(2) 中小企業勤労者共済事業の実施

事業名	予定時期	内 容	予算額
福利厚生事業	4月～3月	ビアパーティー等のレクリエーション事業、映画館入館補助券等の利用割引事業、健康診断受診助成、宿泊施設利用助成等の利用助成事業の実施（年間実施予定） ①レクリエーション事業 イベント数：約60本 ②利用割引事業 チケット等取扱枚数：約17,200枚 ③利用助成事業 助成件数：約2,800件	千円 30,308
給付事業	4月～3月	入学祝金、結婚祝金、死亡弔慰金等の給付事業の実施（年間実施予定） 給付件数：約1,200件	12,850
広報事業	4月～3月	・会報誌「ドゥプレタイムス（月1回）」の発行 ・加入推進員による新規会員の獲得等	9,260

(3) 地域貢献事業の実施

事業名	予定時期	内 容	予算額
パイプオルガンコンサート	年3回	本館グラントロビーに設置してあるパイプオルガンによるコンサートの開催	千円 60
サンサンフラワープロジェクト	5月～8月	地域と協力して栽培したひまわりの展示	20

(4) 本館事業の実施

事業名		予定時期	内 容	予算額
本館事業	宿泊	4月～3月	インターネット販売の活用や宿泊プランの充実等により、目標の確保を目指す。 (年間目標) 宿泊(54室、定員114人) 19,767人	千円 406,275
	婚礼	4月～3月	利用者のニーズに合ったプランを提供するとともに、自宅等への訪問営業を強化することなどにより、目標の確保を目指す。 (年間目標) 婚礼(チャペル式場、神前式場) 26組	
	宴会	4月～3月	忘新年会、歓送迎会のほか、法事会席、慶事会席など個人グループ向け宴会プランの販売強化に努めるとともに、企業、自治体、各種団体等に対し積極的な営業活動を展開することなどにより、目標の確保を目指す。 (年間目標) 宴会(10室) 984件	
	会議・研修	4月～3月	商工センター内企業等を中心に利用促進と定着を図るとともに、隣接する市営地下駐車場の駐車料金サービスなどにより、目標の確保を目指す。 (年間目標) 会議・研修(10室(宴会兼用)) 421件	
	レストラン	4月～3月	夏のビアフェアのほか、個人グループ向けパーティープランの販売強化に努めるとともに、地域の特産物や話題性を取り入れた、季節感、新鮮味のあるメニューを提供することなどにより、目標の確保を目指す。 (年間目標) レストラン(80席、個室2室) 53,167人	

VII 施設の管理運営

注) *を付したものは指定管理者施設を、◎を付したものは指定管理者施設以外の受託施設を示します。

施設名	内容
* アステールプラザ 〔文化創造センター 中区民文化センター 国際青年会館〕	1 文化行事の実施 2 施設の使用許可 3 施設及び設備の利用者の指導 4 文化等に関する情報の収集、処理及び提供 5 青年の国際相互理解及び国際友好親善のための事業の実施 6 青年の団体・グループ活動の助長 7 施設の維持管理 8 利用料等の徴収
* 東区民文化センター * 南区民文化センター * 西区民文化センター * 安佐南区民文化センター * 安佐北区民文化センター * 安芸区民文化センター * 佐伯区民文化センター	1 文化行事の実施 2 施設の使用許可 3 施設及び設備の利用者の指導 4 施設の維持管理 5 利用料等の徴収
◎埋蔵文化財保存活用施設 (文化財課)	1 歴史に関する調査研究 2 歴史に関する資料の収集、保管及び活用 3 歴史に関する教育事業 4 歴史に関する団体の指導育成 5 施設の維持管理
* 広島城	1 武家文化を中心とした郷土の歴史に関する実物、文献、写真等の資料 (以下「歴史資料」という。)の収集、保管、展示及び供用 2 歴史資料の観覧及び利用に関する必要な説明、指導及び助言 3 歴史資料に関する調査研究 4 歴史資料に関する年報、解説書等の作成及び頒布 5 歴史資料に関する講演会、講習会等の開催 6 施設の維持管理 7 入館料等の徴収 8 史跡広島城二の丸の公開及び維持管理
* 郷土資料館	1 郷土の資料に関する実物、文献、写真等の資料(以下「郷土資料」という。)の収集、保管、展示及び供用 2 郷土資料の観覧及び利用に関する必要な説明、指導及び助言 3 郷土資料に関する調査研究 4 郷土資料に関する年報、解説書等の作成及び頒布 5 郷土資料に関する講演会、講習会等の開催 6 施設の維持管理 7 入館料の徴収 8 手数料の収納
* こども文化科学館	1 文化及び科学に関する模型、文献、写真等の資料(以下「文化科学資料」という。)の収集、保管、展示及び供用 2 文化科学資料の観覧及び利用に関する必要な説明、指導及び助言 3 文化科学資料に関する調査研究 4 文化科学資料に関する年報、解説書等の作成及び頒布 5 こどものための講演会、講習会等の開催 6 施設の維持管理 7 プラネタリウムの観覧料の徴収
* 江波山気象館	1 気象測器及び気象に関する模型、文献、写真等の資料(以下「気象資料」という。)の収集、保管、展示及び供用 2 気象資料の観覧及び利用に関する必要な説明、指導及び助言 3 気象資料に関する調査研究 4 気象資料に関する案内書、解説書等の作成及び頒布 5 気象に関する展示、講演会、講習会等の開催 6 施設の維持管理 7 入館料の徴収 8 手数料の収納

施設名	内容
* 中央図書館	1 図書館資料の収集、整理及び保存 2 図書館資料の分類及び目録の整備 3 図書館資料の館内利用及び館外貸出し 4 図書館資料の利用のための相談 5 読書会、資料展示会、講座等の開催 6 図書館資料の相互貸借 7 自動車文庫の運営及び管理 8 来館困難な市民に対する図書館サービスの提供及び普及 9 施設及び備品の維持管理 10 その他図書館の目的達成のための必要な事業
* こども図書館	1 図書その他の教育参考資料の館内及び館外における閲覧又は利用 2 児童文化に関する資料その他参考資料の収集及び保存 3 児童及び生徒の読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等の運営及び指導 4 施設及び備品の維持管理 5 その他児童文化の向上に必要と認められる事項
* 中区図書館 * 東区図書館 * 南区図書館 * 西区図書館 * 安佐南区図書館 * 安佐北区図書館 * 安芸区図書館 * 佐伯区図書館 * 佐伯区図書館湯来河野閲覧室 * まんが図書館 * まんが図書館あさ閲覧室	1 図書館資料の閲覧及び貸出し 2 自動車文庫の巡回 3 参考事務及び読書相談 4 読書会、研究会、鑑賞会等の開催及び奨励 5 区内の郷土資料、地方行政資料及び郷土に関する漫画資料の収集、整理保存及び研究 6 他の図書館、学校及びその他の教育機関との相互協力 7 施設及び備品の維持管理 8 その他図書館の目的達成のための必要な事業
* 映像文化ライブラリー	1 録画物、録音物等の収集、保管及び利用 2 鑑賞会、講演会、講座等の開催 3 映画に関する出版物の発行 4 視聴覚機器の利用 5 映画及び音楽に関するサークルの育成及びその活動の助長 6 施設の維持管理 7 施設及び設備の利用者の指導 8 使用料、鑑賞料等の収納
* 現代美術館	1 特別展及び常設展の開催 2 美術品等の保管、展示及び供用 3 美術品等に関する情報収集 4 美術品等の観覧及び利用に関する必要な説明、指導及び助言 5 美術に関する調査研究 6 美術に関する講演会、講習会等の開催 7 現代美術館に係る広報 8 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換等 9 施設の維持管理 10 特別利用の許可
* まちづくり市民交流プラザ	1 生涯学習及び市民活動推進事業に関する調査・研究 2 生涯学習及び市民活動に関する情報の収集及び提供 3 生涯学習及び市民活動に関する事業の企画及び実施 4 生涯学習及び市民活動に関する交流、活動等の場の提供 5 関係諸団体及び機関等の連携 6 その他市民の生涯学習及び市民活動の振興に資するために必要な事業の実施 7 施設の使用許可 8 施設の維持管理及び修繕 9 利用料金の徴収及び事業に伴う収入金の収納

施設名	内容
* 公民館 〔 8区調整公民館 〕 〔 62地区公民館 〕	1 学習会に関すること。 2 施設及び設備の利用者の指導 3 区内ネットワーク事業（区調整公民館） 4 施設の使用許可 5 施設の維持管理及び修繕 6 使用料及び事業に伴う収入金の収納
青少年野外活動センター	1 青少年野外活動センターの事業の企画及び実施 2 施設及び設備の利用者の指導 3 施設の使用許可 4 施設の維持管理及び修繕並びに整備 5 使用料の徴収及び事業に伴う収入金の収納
* 三滝少年自然の家 * 似島臨海少年自然の家	1 少年自然の家の事業の企画及び実施 2 施設及び設備の利用者の指導 3 施設の使用許可 4 施設の維持管理及び修繕 5 使用料及び事業に伴う収入金の収納
* グリーンスポーツセンター	1 グリーンスポーツセンターの事業の企画及び実施 2 施設及び設備の利用者の指導 3 施設の使用許可 4 施設の維持管理及び修繕 5 使用料及び事業に伴う収入金の収納
* 青少年センター	1 青少年センターの事業の企画及び実施 2 施設及び設備の利用者の指導 3 施設の使用許可 4 施設の維持管理及び修繕 5 使用料及び事業に伴う収入金の収納
* 中央勤労青少年ホーム * 安佐勤労青少年ホーム * 佐伯勤労青少年ホーム	1 勤労青少年ホームの事業の企画及び実施 2 施設及び設備の利用者の指導 3 施設の使用許可 4 施設の維持管理及び修繕 5 使用料及び事業に伴う収入金の収納
* こども村	1 こども村の事業の企画及び実施 2 施設及び設備の利用者の指導 3 施設の使用許可 4 施設の維持管理及び修繕 5 事業に伴う収入金の収納
広島サンプラザ	1 多目的ホール及び附属体育館の管理及び運営 2 文化教室、スポーツ教室の運営 3 多目的ホール、附属体育館、文化教室及びスポーツ教室の企画、広報及び販売促進 4 地域貢献事業 5 使用料金の収納 6 広島市中小企業勤労者共済事業（以下「共済事業」という。）加入者に対する福利厚生事業の企画及び実施 7 共済事業加入者に対する給付事業の企画及び実施 8 共済事業の会員獲得
* 西部埋立第五公園	1 西部埋立第五公園駐車場及び同公園の管理運営

VIII 収益事業の実施

営業場所	内容
アステールプラザ 〔文化創造センター 中区民文化センター 国際青年会館〕	自動販売機による清涼飲料水、冷菓等の販売 公衆電話機の設置 コインロッカーの設置 コインランドリーの設置 複写機、ファクシミリの設置 小包郵便物（ゆうパック）の取扱い 切手、印紙の販売 物品の販売 インターネット利用サービスの実施 文化催事の実施に必要な物品の斡旋・貸出等
東区民文化センター 南区民文化センター 西区民文化センター 安佐南区民文化センター 安佐北区民文化センター 安芸区民文化センター 佐伯区民文化センター	自動販売機による清涼飲料水等の販売 公衆電話機の設置 複写機、ファクシミリの設置 小包郵便物（ゆうパック）の取扱い 切手、印紙の販売 入場券販売 物品の販売 ポスター等の印刷 など
広島城	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 図録等の販売
郷土資料館	ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 図録等の販売
こども文化科学館	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売
江波山気象館	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売
映像文化ライブラリー	自動販売機による清涼飲料水等の販売 物品の販売
現代美術館	ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 図録等の販売
まちづくり市民交流プラザ	自動販売機による清涼飲料水等の販売
公民館（70館）	自動販売機による清涼飲料水等の販売
青少年野外活動センター こども村	自動販売機による清涼飲料水等の販売 公衆電話機の設置 まきの販売
三滝少年自然の家 グリーンスポーツセンター	自動販売機による清涼飲料水等の販売 公衆電話機の設置 丸太・まきの販売
似島臨海少年自然の家	自動販売機による清涼飲料水等の販売
青少年センター	自動販売機による清涼飲料水等の販売
中央勤労青少年ホーム	自動販売機による清涼飲料水等の販売
安佐勤労青少年ホーム	自動販売機による清涼飲料水等の販売 公衆電話機の設置
佐伯勤労青少年ホーム	自動販売機による清涼飲料水等の販売
広島サンプラザ （本館）	自動販売機による清涼飲料水等の販売、物品の販売、公衆電話機の設置

IX その他理事長が本財団の目的を達成するため特に必要と認める事業